

平成26年度

事業報告

自 平成26年4月 1日
至 平成27年3月31日

目 次

	(頁)
第1 概要	1
第2 事業の状況	
1. 「科学振興のための研究助成と研究交流」事業	2
2. 「教育・研究図書有効活用プロジェクト」事業	5
3. 「社会の変化に対応した独自の取り組み」事業	8
4. 「科学知識の普及・啓発」事業	9
第3 会議等.....	12
[別 表]	
(1) 平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表(一般科学研究)	15
(2) 平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表(実践研究)	25
(3) 平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表(海洋・船舶科学研究)	27
(4) 平成26年度海外発表促進助成対象者一覧表	29
(5) 平成25年度笹川科学研究助成奨励賞受賞者一覧	34
(6) 平成26年度教育・研究図書有効活用プロジェクト 図書寄贈実績	35
(7) 平成26年度サイエンスメンター制度研究一覧表	36
(8) 平成26年度立方体地球出前授業開催一覧表.....	37
(9) 役員名簿.....	38
(10) 評議員名簿.....	39

第1 概要

社会的課題の解決や経済再生の原動力として、科学技術とイノベーションの一体的な推進が求められている。しかしながら、科学・技術の振興には、研究投資や研究者の育成が必要とされるほか、広く一般市民の科学に対する関心の高まりが不可欠と言える。また、中国への図書への寄贈を通じた文化交流については、高まる日本語図書への需要に応じる形で大学図書館への寄贈を継続しており、国家間の問題を超越して、着実な進展を見せている。

平成26年度事業実施にあたっては、評議員、理事等のアドバイスを受けながら、ポートレース公益資金による日本財団の助成金を受けて、以下の目的を達成することに努めた。

1. 科学・技術に関する若手人材の育成、研究の全国的な掘り起こしを図るため、平成26年度笹川科学研究助成は、321件の科学研究助成を行った。また、助成を受けた研究者の研究活動の成果を社会にアピールするため、成果発表会を開催し、学術成果の広範な浸透・普及の促進を図った。

2. 日本で収集した教育・研究図書を中国の大学・研究機関に約17万冊の日本語図書を寄贈し、日本文化の理解促進を図るとともに、日中双方の「作文コンクール」「日本知識大会」を実施することにより、日本と中国における相互理解の促進と友好意識の醸成を目指した。

3. 中学・高校生を対象とした、経験豊かな科学者による研究指導（メンター）制度を試し、次代の科学・技術を担う人材の育成を目指す一方、難解となりがちな科学・技術を、分かりやすく身近な形で一般に伝える事業を行い、社会への科学・技術の浸透を図った。

4. 本会のWebサイトの科学実験データベースのコンテンツの追加や科学映像作品を教育現場で活用するための出前授業等を行い、科学知識の普及・啓発に努めた。

第2 事業の状況

1. 「科学振興のための研究助成と研究交流」事業

本事業は、ポートレース公益資金による日本財団の助成金を受けて実施したものである。

① 内容

イ. 若手研究者の研究奨励（一般科学研究助成）

a. 名称：笹川科学研究助成

b. 対象領域：人文・社会科学および自然科学（医学を除く）

c. 助成件数：242件 ※ 研究中止1件を含む

人文・社会系	42件	数物・工学系	32件	化学系	38件
生物系	88件	複合系	42件		

[別表（1）平成26年度笹川科学研究助成助成対象者一覧表]

d. 助成金額：150,730,197円（1件当たり平均金額625,437円）

e. 申請資格：大学院生あるいは大学等の所属機関で非常勤・任期付き雇用研究者であって、35歳以下の者（外国人留学生を含む）

ロ. 特定分野の研究奨励

（イ）実践研究助成

a. 名称：笹川科学研究助成

b. 対象領域

（1）実践研究：博物館や学校、NPOなどに所属している者が、その活動において直面している社会的諸問題の解決に向けて事例研究や実証実験を実践の場において行い、その結果を検証報告としてまとめ、社会に公開するプロセスを総称して、実践研究とする。

（2）学芸員・司書等が行う調査・研究：

学芸員・司書等が生涯学習施設の活性化に資する調査・研究

c. 助成件数：29件

[別表（2）平成26年度笹川科学研究助成助成対象者一覧表]

d. 助成金額：9,611,765円（1件当たり平均金額331,440円）

e. 申請資格：教員、学芸員、図書館司書、スクールカウンセラー、指導員等の専門的立場にある者

（ロ）海洋・船舶科学研究助成

a. 名称：笹川科学研究助成

b. 対象領域：「海洋学および海洋関連科学」ならびに「船舶および船舶関連科学」で、その成果が海洋・船舶関係に直結する研究（人文・社会科学を含む）

c. 助成件数：50件

[別表（3）平成26年度笹川科学研究助成助成対象者一覧表]

d. 助成金額：33,406,163円（1件当たり平均金額668,123円）

e. 申請資格：大学院生あるいは大学等の所属機関で研究活動に従事する者であって、35歳以下の者（外国人留学生を含む）

ハ. 研究成果公表支援

（イ）海外発表助成

a. 名称：海外発表促進助成

b. 申請資格：笹川科学研究助成を受けた者

c. 実施内容

（1）平成26年度「海外発表促進助成」

i) 助成件数：64件（外国人研究者を含む）

[別表（4）平成26年度海外発表促進助成 対象者一覧表]

ii) 助成金額：13,667,061円（1件当たり平均金額213,548円）

（2）平成27年度「海外発表促進助成」の募集案内および第1期助成計画策定

ニ. 「笹川科学研究奨励賞」受賞研究発表会の開催

平成25年度笹川科学研究助成者の各領域2名を笹川科学研究奨励賞の受賞者として選出し、平成26年4月25日（金）にANAインターコンチネンタルホテル東京において研究成果の発表会を、笹川スポーツ財団と合同で開催した。

[別表（5）平成25年度笹川科学研究助成奨励賞受賞者一覧表]

ホ. 「研究奨励の会」（研究者交流会）の開催

平成26年4月25日（金）にANAインターコンチネンタルホテル東京において、「研究奨励の会」を笹川スポーツ財団と合同で開催し、平成26年度笹川科学研究助成の交付決定通知書を手交した。また、研究者間の情報交換の場として「研究者交流会」を開催した。



ヘ. 研究助成の推進

（イ）平成27年度笹川科学研究助成計画原案の作成

a. 募集計画策定等

募集要項の作成および選考方針については、笹川科学研究助成事業委員会において、また、選考基準や選考細則については、笹川科学研究助成領域別選考委員会の議を得て策定した。

b. 公募

大学、研究機関、学会等約 600 箇所および博物館、図書館等約 400 箇所に募集のためのメール配信を行い、広く周知した。

(1) 募集期間

学術研究：平成 26 年 10 月 1 日～平成 26 年 10 月 15 日

実践研究：平成 26 年 11 月 1 日～平成 26 年 11 月 14 日

(2) 応募件数 1,384 件の研究計画の申請を受付した。

一般科学研究 1,108 件、実践研究 139 件、海洋・船舶科学研究 137 件

c. 助成計画原案の作成

笹川科学研究助成領域別選考委員会での審査選考を経て、平成 27 年度笹川科学研究助成計画原案を作成した。

(ロ) 平成 25 年度笹川科学研究助成の研究報告書の整備

(ハ) 研究助成実績資料の整備

② 事業成果

イ. 若手研究者の研究奨励（一般科学研究助成）

他から研究助成が受け難い若手中心の優れた研究者に助成を行い、若手研究者の育成をすることにより、科学研究の振興を図った。

自然科学のみならず人文・社会科学の研究も対象とし、特に基礎的な学術分野において、新規性、独創性、萌芽性のある研究を奨励し研究向上への契機とその意欲を盛り上げることで、外国人留学生も含めた若手研究者の育成に大きく貢献した。

ロ. 特定分野の研究奨励

(イ) 実践研究助成

研究の成果を実践の場に活かすとともに、実践の場を通して広くその分野の活性化・発展に貢献した。

(ロ) 海洋・船舶科学研究助成

人文科学から工学まで海洋・船舶関係全般にわたる科学研究で、他から研究助成が受け難い優れた研究者とその研究を全国的に掘り起こし、笹川科学研究助成を行い、研究者の育成をすることにより、海洋科学の振興を図った。

ハ. 研究成果公表支援

笹川科学研究助成を受けた研究者の研究活動を国際的に広めることを促し、その成果を社会に普及させるため、研究発表を支援するものである。学術成果の広範な浸透及び普及の促進に貢献した。

2. 「教育・研究図書有効活用プロジェクト」事業

本事業は、ポートルース公益資金による日本財団の助成金を受けて実施したものである。

① 内 容

イ. 図書の寄贈・収集

国際理解の深化と友好親善の増進に貢献することを目的に、日本国内において出版社、図書館、企業、大学・研究機関、個人等への提供依頼を経て図書を収集し、寄贈先の教育・研究分野、地域性、蔵書内容等を考慮して策定した「図書寄贈方針」に基づき各大学・研究機関への寄贈図書を選定後、中国の各大学・研究機関へ図書を寄贈した。

a. 図書収集冊数：約 168,000 冊（提供件数：延べ 378 件）

b. 図書寄贈冊数：163,336 冊

[別表（6）平成26年度教育・研究図書有効活用プロジェクト図書寄贈実績表]

ロ. 「笹川杯全国大学日本知識大会」の開催

a. 開催日：2014年11月22日（予選）、23日（決勝戦）

b. 場 所：北京大学「英杰交流センター」（北京市）

c. 参加者：参加89大学
（選手各3名267名）

d. 列席者：約430名

e. 内 容：中国の若者の対日理解・関心の深化、寄贈図書の活用促進、日本語教育の振興を図るため、中国の大学で学ぶ日本語学習者を対象とした、日本をテーマとした知識を競い合う大会を開催した。



f. 結 果

(1) 団体戦：優勝 洛陽外国語大学、2位 北京大学、3位 南京工業大学（副賞：日本招聘）

(2) 個人戦：入賞 6名（同上）

ハ. 「笹川杯作文コンクール」の開催

中国における対日関心の喚起と対日理解の促進を目的に、人民中国雑誌社との共催により、中国全土の青年を対象に次のとおり作文コンクールを開催した。

(イ) 「笹川杯作文コンクール」（日本語版）

a. 実 施：人民中国雑誌社

b. テ ー マ：「中日関係の行方」

c. 応募作品数：1,879点

- d. 審査結果：優勝2点 二等賞2点 三等賞4点 優秀賞10点
- (ロ) 「笹川杯作文コンクール」(中国語版)
- ※日中情勢の影響から、共催者である中国青年報社からの申し入れにより実施を見送った。

ニ. 「笹川杯全国大学日本知識大会・作文コンクール優勝者等日本招聘」の実施

- a. 実施時期：2015年2月26日～2015年3月5日(8日間)
- b. 招聘者：合計19名
- (1) 「知識大会」関係者16名(学生14名、引率者2名)
- (2) 「作文コンクール」関係者3名(受賞者2名、引率者1名)
- c. 同行者：2名(日本の有志大学生/日中交流イベント実行委員)
- d. 内容：日中相互理解の深化と友好交流の促進を図るため、「知識大会」優勝者等と「作文コンクール」優勝者等を招聘し、「日中討論会」を始めとした各種日中交流イベントを開催するとともに、日本文化の体験、地域行事への参加、訪問見学などの広範なプログラムを実施した。

ホ. 「Panda(パンダ)杯全日本青年作文コンクール」の開催

(イ) コンクールの開催

- a. 主催：人民中国雑誌社、中国大使館、日本科学協会
- b. テーマ：「わたしの目に映る中国」
- c. 募集期間：2014年8月1日～2014年10月20日
- d. 内容：日本の若者の対中関心の喚起と対中理解の促進を図るため、当協会、人民中国雑誌社、中国大使館の三者共催により、日本の若者を対象に中国をテーマとする日本語による作文コンクールを立ち上げて開催した。
- e. 応募総数：225点
- f. 審査結果：優秀賞10点、佳作20点

(ロ) 訪中プログラムの実施

- a. 実施時期：2014年12月20日～2014年12月26日(7日間)
- b. 場所：北京市、南京市
- c. 招聘者：優秀賞受賞者10名
- d. 内容：日中相互理解の深化と友好交流の促進を図るため、「コンクール」優秀賞者らに訪中してもらい、中国の大学生との「討論会」を始めとした人的交流、文化体験、訪問見学、中国外文局での授賞式など広範なプログラムを実施した。



② 事業成果

日本で収集した図書の中国の大学への寄贈、中国の若者等を対象とした「日本知識大会」、「笹川杯作文コンクール」に加え、新たに日本の若者を対象とした「Panda 杯作文コンクール」を立上げ、これらは本プロジェクトの目標である日中相互理解を一層充実したものにすると同時に、友好交流の促進と日本語教育の振興に寄与することができた。

また、国際貢献事業としての本プロジェクトに対する社会的な共鳴が得られ、個人・企業からの寄付金（計 1,050,000 円）、出版社からの図書提供等を獲得することができた。

さらに、政治レベルでは日中関係の緊張状態が続く中、日中両国の主要メディア（TV、新聞、web 等）を通じて広範に報道されたことは、民間交流が両国の友好関係の増進に役立っていることを印象付けることができた。

3. 「社会の変化に対応した独自の取り組み」事業

① 内容

イ. サイエンスメンター制度の試行

科学好きな理系中学・高校生の課題研究に対し、その分野の専門家等から学校教育の枠にとらわれない指導を行うサイエンスメンター制度を試行した。

- a. 件数：18テーマ（生物6テーマ、化学5テーマ、地学5テーマ、物理2テーマ）
- b. 人数：中学・高校生23名 / メンター 16名、アシスタント 1名

[別表(7)平成26年度サイエンスメンター制度研究一覧表]

- c. 指導方法：メールを主とし、必要に応じて実地指導を行った
- d. 内容：平成26年4月から1年間、それぞれに研究を行い、平成27年3月30日に研究発表会を行った



ロ. サイエンスコミュニケーション（「NPO法人くらしとバイオ」共催事業）

難解な科学・技術の社会への浸透を図るため、国立科学博物館筑波実験植物園及びJAXAの筑波宇宙センターの見学会を実施し、一般市民のためにサイエンスコミュニケーションの機会を設けた。

- a. 日時：平成26年11月15日（土）
- b. 場所：筑波実験植物園、筑波宇宙センター
- c. 参加者：23名
- d. 内容：園内の見学と保谷彰彦氏（たんぼぼ工房代表・博士）による講演他

② 事業成果

サイエンスメンター制度では、メンターによる指導を通じて23名の中学・高校生の自由研究は高いレベルでまとめ、平成25年度から試行事業として行ってきたが十分な手応えを得た為、27年度からは一般公募に踏み切り本格的な事業化へ向けてスタートした。

サイエンスコミュニケーション事業としての見学会では、わかりやすい内容の講演や、展示説明の解説等が行われた。参加者の満足度は高く、一般の方への科学普及の一助となった。

4. 「科学知識の普及・啓発」事業

本事業の一部は、モーターボート競走法制定40周年を記念して、ボートレース関係団体からの拠出金により設けた科学・文化振興基金の運用利息をもって実施したものである。

① 内容

イ. 科学実験データベースの公開

広く世界で活用されている伝承的な実験から最近開発されたユニークな実験まで様々な科学実験事例を収集網羅し、これに実験内容や方法のほか、分野、対象年齢、難易度などの検索項目を設けたデータベースをWebサイト上で広く公開した。

(イ) 委託先

兵庫教育大学原体験教育研究会

(ロ) 内容

- a. データベース (24事例)
- b. 原体験コラム (15タイトル)
- c. Webサイトの改修

昨年行ったWebサイトの全面的リニューアルから、さらにイラスト・写真の拡大機能の追加などの改修により、視認性を高め、利用者の増加を図った。

ロ. 画期的な表現手法を用いた地球科学の理解推進

「もしも地球が立方体だったら私たちの地球は、そして気象はどのように変わるか」ということを科学的に予測したCG映像を製作し、映像完成発表会や当該映像を用いた出前講義などを行った。

(イ) 企画・編集会議の実施

- a. 名称：気象物語
- b. 構成：気象学者など9名
- c. 回数：6回
- d. 内容：映像の監修・解説サイトの検討など

(ロ) 映像及び解説サイトの製作

科学CG映像「Cubic Earth-もしも地球が立方体だったら-」（後篇/日本語版及び英語版）を制作し、解説を付してウェブサイトで公開した。

(ハ) 映像完成発表会の実施

- a. 日時：平成26年7月8日
- b. 場所：日本財団ビル2階大会議室
- c. 出席者：教育関係者等53名



(二) 出前講義の実施

開催件数：11件

[別表(8)平成26年度立方体地球出前授業開催一覧表]

(ホ) 映像DVD貸与

貸出先：5件

(苫小牧市美術博物館、大田区立雪谷中学校、白梅学園大学子ども学部、豊島区立千登勢橋中学校、三鷹市立大沢台小学校)

ハ. 一般市民等への学習支援体制の充実

(イ) 体感型実験装置群による巡回展の開催及び同装置群の譲渡

本会で開発・製作した光に関する体感型実験装置群を用いて、次のとおり展示会を実施した後、譲渡式を行って防府市青少年科学館「ソラール」に譲渡した。

a. 名称「光の謎を解き明かせ！」

b. 展示内容 全12機種

No.	装置名	体験内容
1	光の肖像画	絵が光の色によって変わるのを見よう
2	光が反射しない部屋	本物の暗闇を体験しよう
3	ホワイトアウト	影のない世界をのぞいてみよう
4	正反対ミラー	他人が見ている自分を見てみよう
5	巨大目玉ロボット	目玉に入って近視を矯正しよう
6	光の散歩道	偏光メガネでかくされた絵や文字を探しだそう
7	透視の部屋	赤外線サーモグラフィで見える世界を小屋の中から確かめよう
8	紫外線写真館	紫外線カメラでチョウが見ている世界をのぞいてみよう
9	レーザー原理模型	レーザーのしくみを水の波におきかえて確かめよう
10	光のマイク	光(レーザー)で音をキャッチしよう
11	3D幻灯館	3D影絵を体験しよう
12	動く立体写真館	自分の姿を立体視しよう

c. 巡回展の開催

- (1) 開催場所：仙台市天文台（宮城県仙台市）
- (2) 開催期間：平成26年4月1日～平成26年4月7日（7日間）
- (3) 来場者数：20,348名（平成26年1月4日から継続して開催）

d. 譲渡式

- (1) 日 時：平成26年7月19日
- (2) 場 所：防府市青少年科学館「ソラール」（山口県防府市）
- (3) 来場者：防府市長、教育関係者、市民及びマスコミ

② 事業成果

敬遠されがちな科学・技術について、科学実験のデータベースを作成し、公開することにより、だれでも楽しめる科学を広く伝え、科学知識の普及・啓発に寄与した。

また、「もしも地球が立方体だったら」という科学CG映像を制作して、ウェブ公開と同時に映像完成発表会を実施し、メディアの報道を通じて社会に広く周知した。また、小中学生、高校生、大学生を対象とした出前授業を行うとともに、教員を対象とした指導者研修を実施することにより、地球についての科学的理解を促し、科学の面白さを伝えることに貢献した。

第3 会議等

1. 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第7回) 平成26年6月4日	1. 平成25年度事業報告及び決算報告の承認に関する件 2. 諸規程の改正等に関する件 3. 公益目的事業の内容変更の認定申請に関する件 4. 第3回評議員会の開催に関する件 5. 笹川科学研究助成選考委員の選任に関する件	全会一致で承認又は可決
(第8回) 平成26年6月18日	1. 代表理事及び業務執行理事の選定に関する件	全会一致で可決
(第9回) 平成26年12月10日	1. 定款の一部改正に関する件 2. 経理規程の一部改正に関する件 3. 育児・介護休業等に関する規程の一部改正に関する件 4. 第4回評議員会の開催に関する件	全会一致で可決
(第10回) 平成27年3月13日	1. 笹川科学活性化基金規程の制定に関する件 2. 体感型実験装置群製作基金の事業費平衡基金への移管並びに体感型実験装置群製作基金規程の廃止に関する件 3. 平成26年度収支予算の一部変更に関する件 4. 平成27年度事業計画及び収支予算の承認に関する件 5. 職員退職手当支給規程の改正に関する件 6. 顧問の選任に関する件 7. 商議員の選任に関する件	全会一致で可決

役員の名簿については〔別表(9)〕のとおり

2. 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第3回) 平成26年6月18日	1. 平成25年度決算報告の承認に関する件 2. 諸規程の改正に関する件 3. 理事の報酬額に関する件 4. 理事の選任に関する件 5. 監事の選任に関する件	全会一致で承認又は可決
(第4回) 平成26年12月17日	1. 定款の一部改正に関する件	全会一致で可決

評議員の名簿については〔別表(10)〕のとおり

3. 各種委員会

① 笹川科学研究助成事業委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第53回) 平成26年6月24日	平成27年度笹川科学研究助成について	承認
(第54回) 平成26年12月1日	1. 笹川科学研究助成領域別選考委員会の設置について 2. 平成27年度笹川科学研究助成「学術研究部門」選考方針の策定について 3. 平成27年度笹川科学研究助成「実践研究部門」選考方針の策定について	承認
(第55回) 平成27年2月10日	1. 平成27年度笹川科学研究助成選考結果について 2. 平成27年度海外発表促進助成の募集について	1. 確認 2. 承認

② 笹川科学研究助成領域別選考委員会

領 域	開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
人文・社会系	平成 27 年 1 月 26 日	平成 27 年度笹川科学研究助成の申請課題の選考について	承認
数物・工学系	平成 26 年 12 月 9 日	平成 27 年度笹川科学研究助成の選考細則の策定について	
化学系	平成 26 年 12 月 4 日		
生物（A）系	平成 26 年 12 月 3 日		
生物（B）系	平成 26 年 12 月 5 日		
複合系	平成 26 年 12 月 12 日		
海洋・船舶科学系	平成 26 年 12 月 2 日		
実践系	平成 26 年 12 月 15 日		
実践系	平成 27 年 1 月 27 日	平成 27 年度笹川科学研究助成の申請課題の選考について	承認
人文・社会系	平成 27 年 2 月 26 日	平成 26 年度笹川科学研究助成に係る完了報告書の評価及び笹川科学研究奨励賞の選出について	承認
数物・工学系	平成 27 年 3 月 6 日		
化学系	平成 27 年 3 月 5 日		
生物（A）系	平成 27 年 3 月 3 日		
生物（B）系	平成 27 年 3 月 10 日		
複合系	平成 27 年 3 月 9 日		
海洋・船舶科学系	平成 27 年 3 月 2 日		
実践系	平成 27 年 3 月 5 日		

平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
人文・社会	板倉 有紀	東北大学大学院文学研究科社会学研究室	専門研究員	津波被災地における保健師活動に関する社会学的研究—レジリエンスと創造的復興のための地域ガ体制の構築に向けて—	800,000
人文・社会	石原 凌河	大阪府立大学地域連携研究機構	特認助教	災害遺構に対する価値意識の構造と保存方策に関する研究	600,000
人文・社会	北島 義和	京都大学文学部・文学研究科	非常勤講師	農村アクセスをめぐる「個別」と「普遍」—アイルランドにおける地域在住ワーカの実践から—	560,000
人文・社会	松岡 薫	筑波大学大学院人文社会科学部歴史・人類学専攻	博士課程 5年	俄が演じられるとき—芸能の場・ひと・世相をめぐる民俗学的研究—	370,000
人文・社会	杵淵 文夫	京都大学大学院経済学研究科・経済学部	特任研究員	20世紀初頭オーストリアにおける欧州経済統合運動に関する研究	630,000
人文・社会	谷口 雄太	東京大学大学院人文社会科学部研究科日本文化研究専攻	博士課程 5年	戦国期日本における「足利的秩序」とその解体過程についての研究	490,000
人文・社会	松井 理恵	北星学園大学	非常勤講師	韓国におけるカ・スポーツイベントと都市景観—オリンピック・ワールドカップ・世界陸上—	680,000
人文・社会	朱 美華	東京大学大学院農学生命科学研究科	農学特定支援員	低温流通食品の普及過程に関する日・中間比較研究	420,000
人文・社会	畔田 暁子	筑波大学大学院図書館情報メディア研究科	博士後期課程 3年	美術科の鑑賞学習における図書館資源の利用に関する調査研究	255,747
人文・社会	星野 高德	琉球大学法文学部総合社会システム学科経済学専攻	准教授	戦前期六大都市における尿尿処理政策の変遷—都市衛生政策と近郊農業の関係を中心に—	750,000
人文・社会	Michaela Kelly	東京大学大学院総合文化研究科	博士課程 4年	現代日本の母性とは何か？社会的ネットワーク分析にもとづく社会関係資本の観点から—岩手県一戸町の母親の事例を通して—	800,000
人文・社会	石川 達也	皇學館大学研究開発推進センター神道研究所	共同研究員	地域に残る近世神社制度史関係資料の調査と基礎的研究	740,000
人文・社会	米岡 大輔	大阪市立大学大学院文学研究科都市文化研究センター	トクター研究員	ホスピスの進歩的ムスリムによる教育改革論とその社会的影響(1878-1918)	330,000
人文・社会	白土 亜枝	共立女子大学大学院家政学研究科人間生活学専攻	博士後期課程 1年	江戸時代歌舞伎衣裳の研究—その成立と展開—	283,769
人文・社会	上田 貴和子	一橋大学大学院社会学研究科	博士後期課程 2年	移民と都市復興—1906年オアフ州の大地震後のシャパンタウンとチャイタウンの再建をめぐるポリテクス—	400,000
人文・社会	佐伯 綾那	大阪市立大学大学院文学研究科都市文化研究センター	トクター研究員	12世紀ビザンツ帝国における歴史書の成立—アノ・コム社『アレクシオス1世伝』を事例に—	293,944
人文・社会	津田 壮章	立命館大学大学院法学研究科	研修生	自衛隊の国民への視線—1960、70年代の隊友会を中心に—	426,085
人文・社会	新井 恵	愛媛大学法文学部事務課	技術補佐員	初期草双紙変遷の新機軸—富川吟雪を中心に—	625,889
人文・社会	植村 まどか	京都外国語大学大学院外国語学研究科異言語・文化専攻	博士前期課程 2年	先コロソス期の中間領域における祭祀ム研究	420,872
人文・社会	中道 豪一	広島商船高等専門学校流通情報工学科	非常勤講師	日本体操の研究—実態調査と実技の記録・保存—	300,000
人文・社会	高橋 寿光	NPO法人太陽の船復原研究所	研究員	古代エジプト、クフ王時代の石材運搬システムに関する研究	500,000
人文・社会	木村 麻衣子	慶應義塾大学大学院文学研究科図書館・情報学専攻	博士後期課程 3年	ベトナム語資料の目録データベースに関する基礎的研究	634,419
人文・社会	松永 妃都美	佐賀大学医学部国際保健看護学分野	客員研究員	乳幼児を持つ保護者に必要な自然災害への防災対策—自然災害を経験した乳幼児を持つ保護者への面接調査から—	600,000
人文・社会	李 彩環	筑波大学大学院人間総合科学研究科障害科学専攻	博士後期課程 2年	聴覚障害児とのコミュニケーションを円滑に行うための指導方略に関する研究	179,250
人文・社会	河野 佐智	神戸大学大学院国際協力研究科地域協力政策専攻	博士後期課程 3年	インド・ビハール州バトケにおける中途退学問題研究—中途退学の子どもの社会背景と保護者の学校教育観から—	730,000
人文・社会	包 翠榮	愛媛大学大学院連合農学研究科	博士課程 3年	内モンゴルにおける環境保全型牧畜経営の成立条件	532,000
人文・社会	井上 弘樹	青山学院大学大学院文学研究科史学専攻	博士後期課程 4年	戦後台湾における日本植民地期の学術的遺産をめぐる継承と断絶—テング熱研究に焦点を当てて—	733,951
人文・社会	卯田 卓矢	筑波大学大学院生命環境科学研究科地球環境科学専攻	博士後期課程 3年	戦後日本の霊山をめぐる環境運動からみた「宗教と自然保護」の関係	600,000

平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
人文・社会	Akmatbekova Gulzat	立教大学大学院観光学研究科	博士後期課程2年	ポスト社会主義国キルギスにおける温泉地の再構築—「楽しみ」の創造と変容—	700,000
人文・社会	坂本 俊	奈良大学大学院文学研究科文化財史科学専攻	博士後期課程3年	6～14世紀の朝鮮半島における矢穴技法の実態の解明	386,096
人文・社会	須藤 直子	早稲田大学文学学術院	助手	若者の地方移住と移住・定住促進事業がもたらす地域活性化をめぐる社会学的研究	500,000
人文・社会	松山 由布子	名古屋大学大学院文学研究科	博士研究員	奥三河花祭祭文の説話・伝承学的研究—花太夫所蔵文献の分析を通して—	454,873
人文・社会	陳 〆	東京外国語大学大学院総合国際学研究科言語・文化専攻	博士後期課程1年	北村透谷の研究—琴・琵琶と自然を巡って—	359,977
人文・社会	増井 愛華	沖縄県立芸術大学大学院芸術文化学術学術研究科芸術文化学専攻	博士後期課程2年	沖縄の地域社会における社会教育的価値の解明—民俗芸能を事例に—	545,327
人文・社会	水田 岳志	慶應義塾大学産業研究所	共同研究員	日本における政治資金構造の社会的ネットワーク分析	450,000
人文・社会	菊池 由葵子	東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻	教務補佐	自閉症と心の理論再考：ライブ呈示とアトラッカーによる検討	620,000
人文・社会	小林 秀行	東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻社会情報学コース	博士課程3年	住民主体の災害復興におけるアドホック組織の効果と課題	300,000
人文・社会	小茄子川 歩	東海大学文学部アジア文明学科	非常勤講師	インクス式印章の製作技術に関する考古学的研究：製作実験に基づいた実証的研究からのアプローチ	720,000
人文・社会	黄 昱	総合研究大学院大学文化科学研究科日本文学研究専攻	博士後期課程3年	文学におけるオリジナリティの創出—『徒然草』と漢籍受容・漢訳について	850,000
人文・社会	成田 智恵子	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科先端ファイバ科学専攻	博士後期課程2年	伝統工芸の現状調査と技能記録の作成	565,399
人文・社会	今中 亮介	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻	博士課程3年	子どもの同輩集団における教育的相互行為の研究—西アフリカ・マリノ事例から	520,000
人文・社会	坂田 道生	千葉商科大学	非常勤講師	古代ローマにおける犠牲式図像の変遷について—アントニス・ピウス治世から古代末期まで	480,000
数物・工学	小森 勝之	名古屋大学大学院工学研究科マテリアル理工学専攻量子エネルギー工学分野	博士前期課程2年	Heプラズマ照射を応用した高活性なWO ₃ /W複合光触媒の作製及びその光触媒反応における電子励起機構の解明	590,000
数物・工学	岩瀬 賢治	大阪府立大学大学院理学系研究科物理科学専攻	博士後期課程3年	複雑な量子スピンモデルを用いた多彩な新奇量子状態の実現と物性解明	600,000
数物・工学	椎野 勇太	新潟大学教育研究院自然科学系	助教	腕足動物の最適化設計：殻形態の流体力学的特性と生態機構のトレードオフ	630,000
数物・工学	武田 伊織	首都大学東京大学院システムデザイン研究科ヒューマン・メカトロニクスシステム専攻	博士後期課程2年	表面微細構造による細胞の接着位置制御	400,000
数物・工学	横山 立憲	日本原子力研究開発機構核燃料工学研究グループ	任期付研究員	ラッセル・イル天体イオン表層でのアルカリ濃集機構の解明：セシウム-バリウム同位体系からの制約	543,444
数物・工学	中村 翔	東北大学大学院理学研究科天文学専攻	博士課程3年	3次元磁気流体数値実験による渦巻き銀河・棒状銀河の磁場構造モデルの構築とその進化過程の解明	880,000
数物・工学	加瀬 直樹	新潟大学大学院自然科学研究科	助教	乱れに強い異方的超伝導体の新物質開発とその超伝導対称性の研究	700,000
数物・工学	福嶋 勇太	東京工科大学大学院バイオ情報デザイン研究科バイオエクス専攻	博士後期課程3年	内視鏡と針の挿入を可能にした心臓穿刺支援デバイスの開発	602,410
数物・工学	金子 史寛	埼玉大学大学院理工学研究科物理機能系専攻物理学コース	博士前期課程2年	ミュオン原子で探るレプトンフレーバーの破れ	550,000
数物・工学	矢須 元規	千葉工業大学大学院工学研究科生命環境科学専攻	博士前期課程2年	ナノ・マイクロバブルを用いた土壌間隙からの放射性微粒子の浮揚分離	760,000
数物・工学	王 小龍	筑波大学プラズマ研究センター	研究員	結合線路を用いた、平面構成シングルバンド・マルチバンドマイクロ波・ミリ波帯信号分配回路の小型化及び補償回路に関する研究	590,000
数物・工学	町田 尚基	富山大学大学院理工学教育部新エネルギー科学専攻	博士課程2年	バリオン数非対称問題・ニュートリノ質量・暗黒物質を同時に説明する模型とその加速器現象論	740,000

平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
数物・工学	前田 恵介	京都工芸繊維大学大学院工学科学研究科先端フイバ科学専攻	博士後期課程2年	薄肉プラスチック射出成形品の不均一構造形成と破壊じん性発現機構に関する研究	675,960
数物・工学	森 愛美	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	修士課程2年	熱水実験による準惑星サイズの熱史と形成条件の制約：初期太陽系の温度構造・物質進化の理解と惑星探査への応用	1,000,000
数物・工学	河口 彰吾	公益財団法人高輝度光科学研究センター	研究員	スピネル酸化物FeV2O4単結晶の異常磁気物性の解明と磁場中電磁気物性の探索	474,144
数物・工学	風間 諒	横浜国立大学大学院環境情報学府環境リスクマネジメント専攻	博士前期課程2年	ラマン分光法と密度汎関数計算の複合解析によるイオン液体中の希土類錯体の配位挙動解明	600,000
数物・工学	中山 浩平	茨城大学大学院理工学研究科理学専攻物理学系	博士前期課程2年	新しいコンセプトのガンマ線カメラ「ガンマイ」の高角度分解能化	510,000
数物・工学	前田 純侖	東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻	博士課程1年	紀伊半島北西部における浅部地殻内定常地震活動と地質構造との関係	519,789
数物・工学	西澤 賢治	九州大学大学院理学府物理学専攻	修士課程2年	生体高分子の混み合い効果が細胞内力学特性へ及ぼす影響の物理的解明	600,000
数物・工学	川出 大佑	東京理科大学大学院理工学研究科電気工学専攻	修士課程2年	NiOを用いた自ら発電する透明薄膜トランジスタの試作	490,000
数物・工学	岡本 峻	九州工業大学大学院工学府機械知能工学専攻	博士後期課程2年	係留浮遊方式大容量波浪発電ステーションの研究開発	286,204
数物・工学	秋山 靖博	名古屋大学大学院工学研究科機械理工学専攻	研究員	有人宇宙探査における惑星上でのリスク低減を目的とした宇宙服設計手法の研究	700,000
数物・工学	栗村 朋	京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻	博士課程2年	マイクロバブル液滴振動子の非線形・非平衡物理的性質とそれを応用したマイクロバブルの作製	589,632
数物・工学	都甲 薫	筑波大学数理物質系	助教	プラスチック上に形成した金属触媒誘起成長ゲルマニウム薄膜の基礎特性評価	700,000
数物・工学	楢木野 宏	九州大学大学院総合理工学府	博士後期課程2年	新規物理気相法によるナノダイヤモンド粉末の創製とCrドープによる磁性付与	700,000
数物・工学	村上 豪	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所太陽系科学研究系	宇宙航空プロジェクト研究員	次期惑星探査に向けた極端紫外線検出器の新展開	880,000
数物・工学	森 龍也	筑波大学数理物質系物質工学域	助教	その場蒸着法を用いた反射型テラヘルツ時間領域分光装置の開発と、それを用いた低エネルギーフォノン状態の研究	1,000,000
数物・工学	進藤 辰郎	京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻地球テクトニクス講座	修士課程2年	鍾乳洞エンクラインによる鍾乳石の形成過程と気候を記録するマニウム解明	470,000
数物・工学	羽二生 稔大	秋田大学大学院工学資源学研究科生産・建設工学専攻	博士後期課程2年	非定常理論による水泳推進の革命	530,000
数物・工学	許 媛媛	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科応用環境システム学専攻	博士後期課程2年	高温超伝導回転機的设计と最適化に関する研究	800,000
数物・工学	石田 茂之	独立行政法人産業技術総合研究所電子光技術研究部門	研究員	鉄系超伝導体Ba1-xKxFe2As2多結晶粉末の品質向上による超伝導線材の高性能化	700,000
数物・工学	亜力坤 亜夏爾	大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻	特任助教	開放空間でのマイクロ流体特性を用いた非侵襲性3次元自動バイオ操作の原理の検証	800,000
化学	福士 和伸	名古屋工業大学大学院工学研究科未来材料創成工学専攻	博士後期課程2年	フッ化物イオンを用いた求電子的フッ素化反応の開発	800,000
化学	藤脇 未伽	大阪府立大学大学院工学研究科物質・化学系専攻応用化学分野	博士前期課程2年	水中での無触媒One-pot反応系の開発	600,000
化学	金谷 貴行	国際医療福祉大学薬学部	助教	マボヤHalocynthia roretzi由来の新規糖脂質の全合成による構成糖鎖の解析	650,000
化学	吉原 直記	福岡大学工学部化学システム工学科	助教	炭酸ガス固定化に向けた電気化学還元反応による炭化水素燃料精密合成法の探索	599,704
化学	中尾 亜矢子	奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科	博士後期課程3年	シリカ表面におけるバイ共役高分子の動的物理吸着挙動の解明と吸着構造の同定	470,068
化学	小田木 陽	東京農工大学大学院工学府	博士後期課程2年	有機触媒による酸化反応を基盤とした速度論的光学分割による不斉第四級炭素構築法の開発	850,000

平成 26 年度笹川科学研究助成対象課題一覧表 (一般科学研究)

(単位:円)

審査区分: 名称	助成者名	所属機関: 名称	所属機関: 職名	研究課題	助成金額
化学	山田 強	岐阜薬科大学大学院薬学研究科薬品化学専攻	博士課程 1 年	ブチル炭素とイソプロパノールを組み合わせた重水素化および還元反応の開発	700,000
化学	近藤 健	名古屋工業大学大学院工学研究科未来材料創成工学専攻	博士後期課程 1 年	ビスイミダゾリル捻転不斉触媒の開発と新規不斉合成技術への応用	600,000
化学	藤田 雅大	埼玉大学大学院理工学研究科理工学専攻	博士後期課程 1 年	6-芳香族性の概念の確立を目指した安定な 6-芳香族化合物の合成とその性質の解明	550,000
化学	伊東 良晴	日本大学大学院総合基礎科学研究科相関理化学専攻	博士後期課程 1 年	粘土鉱物および多孔質岩内に存在する各種の水における熱挙動の評価	650,000
化学	宮下 由里奈	広島大学大学院理学研究科数理解分子生命理学専攻	博士後期課程 1 年	高度好塩性古細菌由来ジヒドロ葉酸還元酵素の構造と機能に対する塩の効果	800,000
化学	西村 良夫	安田女子大学薬学部薬学科合成化学分野	助教	ジヒドロピリミジン誘導体を利用する新しい活性酸素検出蛍光プローブの創製	650,000
化学	高橋 直哉	近畿大学大学院総合理工学研究科理工学専攻	博士後期課程 3 年	天然光合成システムを模倣したミセル系光エネルギー変換システムの構築	600,000
化学	白木 裕介	関西大学大学院理工学研究科総合理工学専攻	博士後期課程 3 年	自律機能を持つ蠕動運動型管状モメカニカルアクチュエータの創製	600,000
化学	伊藤 亮孝	大阪市立大学大学院理学研究科物質分子系専攻	助教	安定な π -カ置換基を有する新規ルテニウム(II)錯体の開発とその光化学物性の解明	650,000
化学	黒川 悠索	特定非営利活動法人量子化学研究協会研究所	研究員	有用レアース金属における相対論効果の解明	550,000
化学	奥田 靖浩	岡山大学大学院自然科学研究科地球生命物質科学専攻	博士後期課程 2 年	遷移金属触媒による有機フッ素化合物の効率的変換法の開発	650,000
化学	岡崎 豊	熊本大学大学院自然科学研究科産業創造工学専攻物質生命化学講座	博士後期課程 2 年	アクリルな汎用モノマーを原料とする高分子キラル繊維の創成	750,000
化学	高 加龍	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科応用生命科学専攻	博士後期課程 2 年	二枚貝、特にホタテガイが有する重金属無毒化機構に関する研究	750,000
化学	谷口 麻里枝	京都大学大学院薬学研究科薬学専攻	博士課程 2 年	多環性縮環シクロブタノールを鍵中間体とする生理活性アルカロイドの全合成	1,000,000
化学	今野 翔	京都大学大学院薬学研究科薬学専攻	博士課程 3 年	アデニルシフトメチルを選択的に検出する光親和性プローブの開発と応用	700,000
化学	南田 美佳	高知大学大学院総合人間自然科学研究科応用自然科学専攻	博士後期課程 3 年	海洋産渦鞭毛藻 Amphidinium sp. からの新規ポリケチド化合物 Amphirionin-4 の絶対立体配置のための合成研究	350,000
化学	吉野 惇郎	富山大学大学院理工学研究部(理学)	助教	簡便に π - π 共役系を拡張できる構造を活用したトリアルホロンからなる新規機能性色素の合成および構造と性質の解明	900,000
化学	下元 浩晃	愛媛大学大学院理工学研究科物質生命工学専攻	助教	二官能性ジアルキル化合物の縮合重合によるポリ(アリンピレン)型共役系高分子の合成	650,000
化学	北田 昇雄	電気通信大学大学院情報理工学研究科先進理工学専攻	博士後期課程 1 年	ホタル発光系における特異的発光を示す新規ルフェリンアログの構造活性相関研究	550,000
化学	桑原 彰太	中央大学理工学部応用化学科	助教	光触媒材料のゲイミクス観察による触媒活性評価	550,000
化学	瀧山 勇一郎	千葉工業大学大学院工学研究科生命環境科学専攻	博士前期課程 2 年	新規機能性有機材料を志向した C3 対称を有するヘテロ縮合環三量体の迅速的合成	600,000
化学	吉村 英哲	東京大学大学院理学系研究科化学専攻	特任助教	生細胞内 RNA のリアルタイム計数および 1 分子動態追跡法の開発	800,000
化学	武田 洋平	大阪大学大学院工学研究科附属高度人材育成センター	助教	アミン類の特異な反応性に基づいた π 拡張ヘテロ芳香族化合物の革新的合成法の開発	700,000
化学	森山 隆明	山口大学大学院医学系研究科応用分子生命科学系専攻	博士後期課程 2 年	シクロブタノールの触媒的新規不斉合成法の開発とその天然物合成への展開	700,000
化学	牧 涼介	筑波大学大学院数理解物質科学研究科物性・分子工学専攻	博士後期課程 1 年	擬ブロッカイト型構造を有するセラミックス材料の微構造制御と高機能化	500,000
化学	吉田 主税	東京農工大学大学院工学府応用化学専攻	博士後期課程 3 年	薬物徐放機能を有する新規シート状 β -イオナゲル材料の創製と創傷被覆材としての応用	700,000
化学	武内 敏秀	京都大学化学研究所生体機能設計化学研究領域	助教	神経変性疾患の分子治療を可能とする脳内移行性キャリア分子の開発	650,000

平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
化学	今井 耕平	昭和大学薬学部創薬分子薬学講座	ポストドク研究員	抗酸化活性増強を目的としたケテール骨格を有する天然抗酸化剤の誘導化	602,299
化学	鷺見 卓也	上智大学大学院理工学研究科理工学専攻応用化学領域	博士後期課程 2年	溶液系における微視的マイクロ波選択加熱の挙動解明に関する研究	575,251
化学	梶田 大資	東京大学分子細胞生物学研究所生体有機化学研究分野	修士課程 2年	含ケイ素ジフェニル型化合物の医薬化学への展開—閉経後ホルモン依存性乳癌治療薬の創製—	650,000
化学	鈴木 克規	中央大学理工学部応用化学科	助教	ビスリル 1, 4-ジンを原料とした高周期ヘテロベンゼンの汎用的効率合成法の開発	650,000
化学	小枝 周平	名古屋工業大学大学院工学研究科共同ナノメーション科学専攻	博士後期課程 1年	新規膜蛋白質組織化試薬の開発とこれを利用した膜蛋白質デバイスの構築	650,000
生物	宮島 司	名城大学大学院農学研究科農学専攻	修士課程 2年	環境付加の少ない芳香性切り花の育成を指向した環状モノテルペン生産キネゾリウの作出および植食性害虫に対する忌避効果の検証	416,725
生物	中川 晴香	熊本大学発生医学研究所	特定事業研究員	ショウジョウバエ生殖質形成における小胞輸送系の機能解明	700,000
生物	安西 航	東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻	博士後期課程 2年	新規環境に定着したグリーンアナルにおける筋骨格形態の進化	550,000
生物	小川 竜平	大阪大学大学院理学研究科生物科学専攻	博士後期課程 2年	マウス体幹神経冠細胞由来幹細胞の多分化能維持/増殖メカニズムの解析	700,000
生物	岡田 慶一	京都大学大学院農学研究科地域環境科学専攻森林生態学分野	研究員（産官学連携）	熱帯林における外生菌根菌の菌糸体生産と栄養獲得機能の解明	630,000
生物	小河 穂波	奈良女子大学大学院人間文化研究科共生自然科学専攻	博士後期課程 1年	小胞形成開始因子の Arf1 と Arf1 の GTPase 活性化因子 SMAP の新規生理機能解析—ノックアウトマウスが明らかにした従来の理解とは異なる新機能の解明—	670,000
生物	劉 泓鏢	明治大学大学院農学研究科植物育種学研究室	博士後期課程 2年	Nicotiana nudicaulis と N. tabacum と正逆間雑種致死における原因ゲノム及び原因染色体の特定	500,000
生物	駱 予倩	国立感染症研究所ハンセン病研究センター感染制御部 8 室	研究生	らい菌が細胞内に寄生する分子機構の解明とそのハンセン病の診断と治療における応用	830,000
生物	安岡 法子	奈良女子大学大学院人間文化研究科生物科学専攻	博士前期課程 2年	多様な性表現の謎：マキにおける繁殖生態の解明	610,000
生物	野口 あや	首都大学東京大学院理工学研究科生命科学専攻	博士課程 1年	選択的 mRNA 分解を介した新しい細胞分裂制御機構	691,954
生物	竹内 崇	島根大学大学院生物資源科学研究科生物生命科学専攻	博士前期課程 2年	非光化学消光を指標にした植物ビタミン C 輸送変異体の探索と機能解析	690,000
生物	田畑 瑠那	京都大学大学院情報学研究科社会情報学専攻生物圏情報学講座	修士課程 2年	陸上から水圏環境の利用度に応じたウミベ類・ヒト類の運動様式の変化に関する定量的研究	555,792
生物	川勝 弥一	京都産業大学大学院理工学研究科生物工学専攻	博士後期課程 2年	京野菜に見られる形態の多様性はどのように生じたのか？—ミナとミナに見られる葉形変異の遺伝学的・発生的解析—	450,000
生物	正田 いずみ	広島大学大学院理学研究科生物科学専攻	博士後期課程 2年	細胞壁の形態進化に関する研究—陸生藻類ミレが陸上植物とは異なる系統でありながら陸上進出に至った謎にせまる—	720,000
生物	小林 優美	神戸大学大学院理学研究科生物学専攻	博士前期課程 2年	神経細胞膜ラフトを介した情報伝達機構の解析	650,000
生物	伊香賀 玲奈	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科理学専攻	博士後期課程 2年	アケボノリン 8 ノックアウト細胞の機能異常に対するミトコンドリア体積変化の影響	840,000
生物	吉住 拓馬	九州大学大学院システム生命科学研究科システム生命科学専攻	博士前期課程 2年	A 型インフルエンザウイルス由来タンパク質 (PB1-F2) と感染宿主内ミトコンドリアとの相互作用解析	700,000
生物	阪中 麻利子	武庫川女子大学薬学部健康生命薬科学科	助教	高 IgE 血症環境のマスト細胞における LPS 刺激応答性低下のメカニズム	500,000
生物	武田 諒也	兵庫県立大学大学院生命理学研究科生命科学専攻	博士前期課程 2年	珪藻のトリグリセリド蓄積機構の解析	600,000
生物	矢野 十織	東京慈恵会医科大学解剖学講座	助教	ヒレ骨格と四肢骨格の違いを生み出す発生メカニズムにおける糖鎖修飾の重要性	837,286

平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

(単位：円)

審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
生物	森山 崇	東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻生命環境科学系	助教	光合成生物における同化産物シグナリングによる細胞周期制御	830,000
生物	木村 泉美	首都大学東京大学院理工学研究科生命科学専攻	博士前期課程2年	ホライシンのキメラ受容体フィクム3はなぜ核に局在するのか	600,000
生物	侯 立波	千葉大学大学院医学研究院	特任研究員	重金属ストレス下における土壌節足動物の細胞内細菌制御機構	830,000
生物	後藤 裕樹	九州大学生体防御医学研究所ゲノム機能制御学研究部門	特任助教	エイズ関連リンパ腫の治療抵抗性に関わる分子の同定及び新規治療法の開発	690,000
生物	本田 瑞季	九州大学医学系学府医科学専攻応用幹細胞医科学講座基盤幹細胞学分野	博士後期課程1年	マウス胎生期脳に存在する神経幹細胞の増殖および分化制御に関するアルギニンメチル化酵素の同定とその機能解析	840,000
生物	菅原 進太郎	東海大学大学院農学研究科農学専攻	修士課程2年	フェノール性化合物の代謝と生理機能性の変化に関する研究	550,000
生物	角井 敬知	北海道大学大学院理学研究院自然史科学部門多様性生物学分野	理学研究院研究員	タヌキ目で見つかった、軟甲綱で初となる自家受精種の総合的研究	650,000
生物	谷川 和也	帝京大学薬学部分子薬剤学研究室	特任助教	らい菌が惹起する宿主の脂質組成変化による新たな細胞内寄生機構の解明	600,000
生物	森本 拓也	京都大学大学院農学研究科農学専攻	博士後期課程1年	果肉まで赤いリンゴ品種'ハニールージュ'を用いた果肉着色モデルの構築	600,000
生物	小林 翔平	東京農工大学大学院農学府国際環境農学専攻	修士課程2年	ウカメ類幼体における非致死的な性判別に関する研究	450,000
生物	浅川 三喜	東北大学大学院薬学研究科医療薬学専攻	博士後期課程1年	NiCl2によるIL-6産生選択的抑制作用機序の解析	700,000
生物	陳 泰駿	京都市芸繊維大学大学院工芸科学研究科バイオ・ステリアル学専攻	修士課程2年	イタコン酸生産機構の分子機能解析とバイオエチanol発酵生産への応用	159,216
生物	奥村 晃成	兵庫県立大学大学院生命理学研究科生命科学専攻	博士前期課程2年	傷表皮特異的遺伝子解析から尾部再生のメカニズムを探る	560,000
生物	小栗 恵美子	広島大学大学院理学研究科生物科学専攻	特任助教	モデル植物ゼニコケは学名通り形態が多様な単一種なのか?	1,000,000
生物	畑澤 幸乃	京都府立大学生命環境科学研究科	特別研究学生	骨格筋機能を改善する食品・植物由来成分の探索系確立のための核内受容体・転写共役因子相互作用の研究	650,000
生物	石井 千晴	慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科	博士後期課程1年	異なる食環境下におけるヒト腸内代謝物質プロファイルの基盤情報の取得	830,000
生物	永吉 佑子	九州大学大学院生物資源環境科学府生命機能科学専攻分子微生物・バイオマス資源化学専攻	博士課程3年	好熱性繊維状ファーゼのゲノム・タンパク質・特性・環境相関解析による始原生命現象の探究	620,000
生物	平岩 将良	神戸大学大学院人間発達環境学研究科人間環境学専攻	博士後期課程2年	送粉者相の変化が送粉共生ネットワークに与える影響予測	640,000
生物	中川 優梨花	山形大学大学院理工学研究科地球共生圏科学専攻	博士後期課程2年	水生哺乳類の配偶システム評価およびその進化的背景の考察	790,000
生物	賀数 大吾	琉球大学大学院理工学研究科海洋自然科学専攻	博士前期課程1年	沖縄県の県魚カサゴ資源の保全を目的とした集団遺伝学的研究	600,000
生物	中川 光	神戸大学大学院理学研究科生物学専攻生物多様性講座	学術研究員	魚類の生物地理境界における底生動物群集の変異〜トップダウン効果の検証〜	650,000
生物	田中 学	京都大学大学院人間・環境学研究科相関環境学専攻	博士後期課程3年	植物細胞におけるリソソームから液胞への変換機構の解明	650,000
生物	柴村 奈緒子	立教大学大学院理学研究科生命理学専攻	博士後期課程5年	クハベラの二型における適応的意義の解明—鳥による種子散布能力の比較—	648,084
生物	野村 裕也	岐阜女子大学家政学部健康栄養学科	助教	環境ストレスを利用したアブラナ科ケルソノソルト類の代謝制御	625,044
生物	村松 大輔	京都大学野生動物研究センター	研究員	生態的に類似した異種間にみられる、種の壁を越えたコミュニケーションシグナルについての研究	570,000
生物	安藤 達也	岐阜大学大学院医学系研究科病態情報解析医学	博士課程3年	無菌状態で生じる炎症反応が肝再生を促進するのか?〜肝再生におけるインフラソームの関与とメカニズム解析〜	650,000

平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
生物	今川 佑介	大阪府立病院機構大阪府立成人病センター研究所	研究員	経時的電子顕微鏡観察による小胞体ストレス細胞の形態学的定義付け	399,984
生物	伊藤 誠人	神戸大学大学院農学研究科生命機能科学専攻	博士後期課程1年	寄生蜂の産卵管残渣による寄主特定手法の確立	840,000
生物	桐明 絢	東京海洋大学海洋科学系食品生産科学部門	博士研究員	ミトコンドリアDNAを用いたテラシ食中毒原因巻貝の種判別法の開発	720,000
生物	山口 幸	神奈川大学工学部情報システム創成学科	特別助手	海洋生物の性表現多様性の進化に関する理論的研究とその実証	328,440
生物	塩崎 彬	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科環境海洋資源学専攻	博士後期課程2年	日本近海におけるスナメリ (Neophocaena phocaenoides) の寄生虫叢の解明および寄生虫生態の推定	837,926
生物	小山 耕平	帯広畜産大学畜産生命科学研究所環境生態学分野	助教	森林音の統計性と1/fゆらぎの起源—樹木形態学から複雑系にせまる	600,000
生物	片山 歩美	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション北管理部	特任助教	ボルネオ島熱帯雨林における幹呼吸速度の高さ変動の解明	730,000
生物	中塚 博子	筑波大学大学院生命環境科学研究科生物圏資源科学専攻	博士後期課程2年	無施肥・連作栽培圃場における土着窒素固定菌の群集および分布に関する研究—マクロおよびミクロスケールでの土壌環境に着目して—	500,000
生物	荒川 美緒	東京工業大学大学院生命理工学研究科生命情報専攻	博士後期課程3年	動物の受精機構の進化を理解するための十文字クラゲを用いた解析	500,000
生物	山崎 璃沙	千葉大学大学院医学薬学府先端医学薬学専攻	博士後期課程2年	免疫抑制剤を用いたTGF-β1による肺線維化抑制シグナルの解明	600,000
生物	北村 嘉邦	信州大学農学部	助教	ユリにおける緑色花化とその先祖帰りを制御する要因の探索	649,503
生物	田口 理紗	静岡県立大学大学院薬食生命科学総合学府薬学専攻	博士課程3年	インビボ解析法を利用した希少シアル酸分子種が海馬依存性記憶能に与える影響の解明	500,000
生物	鈴木 隆仁	大阪大学大学院理学研究科生物科学専攻	特任研究員	水田における淡水産イナゴ類の多様性と系統について	690,000
生物	山崎 詩乃	岐阜大学大学院連合獣医学研究科獣医学専攻 (配属：帯広畜産大学)	博士課程2年	アフリカバノワマの接着を介した媒介節足動物との相互作用の解明	397,265
生物	高田 守	東京農工大学大学院連合農学研究科生物生産科学専攻	博士特別研究生	親の生活史戦略による繁殖投資量決定要因の可塑的な変化の解明	450,000
生物	高 坤	山梨大学大学院医学工学総合教育部人間環境医工学専攻	博士課程3年	ギャップ結合ヘパレキンを介した新たなレニン分泌調節機構の解明	840,000
生物	高橋 剛	東京農業大学大学院生物産業学研究科生物産業学専攻	博士後期課程1年	白内障発症マウス突然変異体 nat の表現型解析および原因遺伝子の同定に基づく新規白内障モデルマウスの開発	579,400
生物	椛嶋 克哉	秋田大学医学部産婦人科学講座	技術系補佐員	ヒトの個体加齢と卵子の染色体異常に関する研究	720,000
生物	伊藤 亮	京都大学霊長類研究所	教務補佐員	マダガスカル固有の哺乳類モンテレンクが群れの動態や凝集性の制御に足音や超音波を利用している可能性の検証	630,000
生物	跡見 綾	放送大学大学院文化科学研究科文化科学専攻	修士課程2年	不活動中の「短時間の運動」がラット骨格筋 (特に抗重力筋・ヒラメ筋) や脳組織に及ぼす影響について	580,000
生物	竹内 勇一	富山大学大学院医学薬学研究部 (医学) 解剖学講座	助教	脳の左右性に関する神経行動学的研究	840,000
生物	米原 善成	東京大学大学院農学生命科学研究科水圏生物科学専攻	博士課程1年	鳥類の翼形状変化と滑空性能の関係	420,000
生物	前廣 清香	東京大学大学院農学生命科学研究科	特任研究員	魚類の脳において性差を示す遺伝子の発現制御機構の解析	840,000
生物	溝口 貴正	千葉大学大学院薬学研究院	助教	Mib1 による p120ctn のポキチン化を介した細胞接着・細胞移動制御の分子メカニズムの解明	520,000
生物	飯田 恵理子	京都大学野生動物研究センター	博士後期課程4年	西部タンザニア、ウガラ地域のミombo 疎開林における人と野生動物の関係	550,000
生物	富山 詩織	富山大学大学院理工学教育部生物学専攻	修士課程2年	両生類の免疫機能におけるコレクチン II の役割と免疫応答を刺激する環境因子の同定	580,000

平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
生物	西海 望	京都大学大学院理学研究科生物科学専攻	博士後期課程3年	ヘビに対するカエル捕食回避戦略—逃走と不動の最適な使い分けの分析—	650,000
生物	鈴木 智也	信州大学理学部生物科学科	博士研究員	東アジア産コイモシ類2種における系統地理学的研究—遺伝的構造の比較検討に基づく日本列島の形成史と淡水生物相成立プロセスの追究—	750,000
生物	伊藤 萌	東京大学大気海洋研究所	特任研究員	東京湾における漂流7種類を介したホリミナノの分布拡大に関する研究	647,229
生物	KHAIRUL HAFIZ BIN MOHD YUSOFF	愛媛大学大学院連合農学研究科アジア・アフリカ・環太平洋留学生特別コース	博士課程1年	半島マレーシア東海岸における浜堤の屋敷畑を支える土壌肥沃度論的要因の解明	850,000
生物	藤谷 拓嗣	早稲田大学理工学術院先進理工学部生命医科学科	助手	nrxB 遺伝子に基づく新規な亜硝酸酸化細菌の探索	700,000
生物	西村 裕介	筑波大学大学院生命環境科学研究科生命産業科学専攻	博士後期課程2年	腎血管新生・再生におけるカクタン因子の解明	536,218
生物	近藤 友大	東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻	特任研究員	土壌 pH がバクテリオフィットの果実品質におよぼす影響	600,000
生物	山岡 望海	兵庫県立大学大学院生命理学研究科バイオロジック専攻	博士課程4年	ケイウの滑走運動機構に関わる新規モータータンパク質の解明	600,000
生物	木矢 剛智	金沢大学理工研究域自然システム学系生物学コース	特任助教	神経活動依存的な性フェロモン神経回路の可視化と操作	700,000
生物	西上 幸範	京都大学大学院理学研究科物理・宇宙物理専攻	研究員	Amoeba proteus の単離細胞膜が示す Rolling 構造に関する研究	796,094
生物	保坂 未来	秋田大学大学院工学資源学研究科生命科学専攻	博士前期課程1年	Ary1 hydrocarbon receptor (AhR) の HSP90 結合ドメイン	550,000
生物	瀬川 悠紀子	神戸女子大学大学院家政学研究科食物栄養学専攻	博士後期課程1年	高血圧自然発症ラットにおける capsaicin 慢性経口摂取の血圧への影響とその機序	520,000
生物	村木 則文	自然科学研究機構分子科学研究所生命・錯体分子科学研究領域	特任助教	ビタミン B12 を感光色素とする新規光受容体の構造機能解明	810,000
生物	松本 涼子	神奈川県立生命の星・地球博物館	非常勤学芸員	絶滅脊椎動物の生態復元を目的とした基盤研究—現生動物の首の運動メカニズムの研究—	730,000
生物	下川部 歩真	北海道大学大学院農学院環境資源学専攻	修士課程2年	風穴の広域分布および風穴と高山におけるコケモミ集団の遺伝構造の解明—気候変動下における microrefugia としての風穴の役割—	671,762
生物	田中 弘毅	鹿児島大学大学院連合農学研究科農水圏資源環境科学専攻(配属:佐賀大学)	博士課程3年	種子散布共生系の搾取者に対する植物の対抗戦略	718,261
複合	芳原 智恵子	大妻女子大学家政学部被服学科	助手	生体高分子複合体ナノ微粒子を用いたサイトカイン徐放システムの創成とその抗腫瘍効果	266,196
複合	鄒 青穎	京都大学防災研究所	非常勤研究員	台湾のスレート山地における山体の重力変形	500,000
複合	矢野 高典	奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科バイオサイエンス専攻	博士後期課程3年	超低栄養性細菌の「低エネルギー型」CO2 固定系における炭素フローの解析	690,000
複合	外村 彩夏	熊本県立大学大学院環境共生学研究科環境共生学専攻	博士後期課程3年	大腸菌を宿主とした糖からの生分解性共重合ポリエステル類の生合成	640,000
複合	橋本 唯	高知大学大学院総合人間自然科学研究科農学専攻	修士課程1年	住民の自己健康管理への貢献を目指した民族薬理学的研究—インドネシア・西カリマンタン州・スカブ村を事例として—	480,000
複合	井口 紗織	千葉大学大学院看護学研究科地域看護学講座地域看護学教育研究分野	博士前期課程2年	東日本大震災で被災した市町村保健師に生じたストレスと影響要因及び対処の特徴	740,000
複合	小嶋 智子	首都大学東京大学院都市環境科学研究科地理環境科学域	博士後期課程2年	カルテラ形成に関わる大規模火砕流堆積物の同定手法に関する研究—田沢湖の成因解明を例に—	450,000
複合	酒井 健吾	首都大学東京大学院都市環境科学研究科地理環境科学域	博士前期課程1年	UAV(無人航空機)を用いた森林の BRDF(二方向性反射特性)に関する実測的研究	650,000

平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
複合	内田 昌孝	川崎医療福祉大学大学院医療技術学研究科健康科学専攻	博士後期課程 2年	運動習慣による腸内フローラの変化はメタリックシンドローム予防効果に関与するのか？	739,678
複合	青木 祥	沖縄科学技術大学院大学神経生物学ユニット	研究員	行動の柔軟性に関わる神経基盤の解明—線条体コリン作動性介在ニューロンに着目して—	650,000
複合	田村 篤志	東京医科歯科大学生体材料工学研究所	助教	ニマンビック病C型治療への応用を目指した細胞内分解性超分子ナノセルの設計と機能評価	750,000
複合	岡部 未来	明治薬科大学大学院生命創薬科学専攻	博士前期課程 1年	アゾール薬耐性菌の有する薬剤耐性機構を阻害する海洋由来真菌代謝物の探索と作用機序の解明	450,000
複合	福永 圭佑	北陸先端科学技術大学院大学マテリアルサイエンス研究科バイオ機能・組織化領域	博士研究員	結核菌 Pup リガーゼ 認識モチーフの同定と環状ペプチドライブラリー作製への応用	500,000
複合	三宅 貴之	宇都宮大学大学院工学研究科システム創成工学専攻	博士後期課程 1年	持続可能社会化に向けた医療サービス提供体制の再構築に関する研究—利用者のアクセシビリティから見た医療サービス提供圏の評価—	1,000,000
複合	友重 秀介	東京大学大学院薬学系研究科薬科学専攻	博士後期課程 2年	低分子化合物による標的タンパク質分解誘導手法の拡張—膜タンパク質分解誘導への展開と新規がん治療戦略の提案—	800,000
複合	江島 弘晃	電気通信大学大学院情報理工学研究科先進理工学専攻生体機能システムコース	博士後期課程 3年	筋細胞内のカルシウムイオン調節におけるミトコンドリアの役割	540,000
複合	相場 大佑	横浜国立大学大学院環境情報学府環境生命学専攻	博士後期課程 1年	白亜紀アンモナイト類テトラゴネス・グラーブスの密集した産状の解析：群れ形成仮説の検証	700,000
複合	久保田 彩	北海道大学大学院理学院自然科学専攻地球惑星システム講座	修士課程 1年	コウインクルージョンから復元する白亜紀中期の陸生微小生物群	540,000
複合	鄭 シンエン	広島大学大学院総合科学研究科総合科学専攻	博士後期課程 2年	カフェインによる運動能力向上に対する脳内のドーパミンの関与	750,000
複合	宮路 茜	東京工業大学大学院社会理工学研究科人間行動システム専攻	博士課程 1年	動脈硬化に及ぼす血管の部位差	660,000
複合	常浦 祐未	九州大学大学院薬学府創薬科学専攻	博士課程 1年	D-アミノ酸の薬理的機能解明を目指したイムノアッセイの開発	750,000
複合	CHO MANSU	三重大学大学院生物資源学研究科共生環境学専攻	博士後期課程 3年	廃食用油混合燃料によるディーゼルエンジンの健康リスク軽減効果に関する研究	750,000
複合	中潟 崇	順天堂大学スポーツ健康科学部	非常勤助教	ニコチンパッチが運動時の生理学的応答に及ぼす影響—禁煙時の適切な運動処方のために—	600,000
複合	倉重 宏樹	東京湾岸リハビリテーション病院リハビリ研究室	研究員	テストマイニングと全脳ネットワーク解析の融合手法による、ヒト認知機構の総合的解明	660,000
複合	児玉 謙太郎	神奈川大学経済学部	特任助教	適応的な身体システムの定量評価：知覚-行為の協調にもとづく健康な身体づくりに向けて	750,000
複合	平良 拓也	山形県立米沢栄養大学健康栄養学部	助手	朝食欠食が体力低下に及ぼす影響—ヒト時計遺伝子を指標とした検討—	700,000
複合	濱田 藍	九州大学大学院理学院地球惑星科学専攻岩石循環科学研究分野	博士後期課程 3年	柱状節理の entablature 構造の形成過程について—アナログ実験およびフィールド調査からのアプローチ—	800,000
複合	山本 哲	茨城県立医療大学大学院保健医療科学研究科保健医療科学専攻	博士後期課程 1年	一側肢の運動観察は左右大脳半球間の抑制状態を変化させるのか？—経頭蓋磁気刺激による半球間抑制の検討—	700,000
複合	山崎 由貴子	九州大学大学院理学院地球惑星科学専攻	博士課程 3年	鉱物の不均質分布から推定する岩石内の流体の移動とその影響	252,707
複合	井本 佐保里	東京大学大学院工学系研究科建築学専攻	特任研究員	ナノビームにおける学校を中心としたコミュニティ形成に関する研究	750,000
複合	土光 智子	慶應義塾大学 SFC 研究所	上席所員（訪問）	地球温暖化がツノガマ生息分布へ及ぼす影響の評価	790,000
複合	菅 大暉	広島大学大学院理学研究科地球惑星システム学専攻	博士前期課程 2年	走査型透過X線顕微鏡 (STXM) を用いた微生物と微量元素の相互作用解析に基づく新たなバイオマーカーの開発	750,000
複合	植村 美希	琉球大学大学院理工学研究科海洋自然科学専攻	博士前期課程 2年	リュウキュウマツ年輪セルロースの酸素安定同位体比による沖縄の古気候の復元	660,000

[別表 1]

平成 26 年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
複合	増渕 佳子	富山大学大学院理工学教育部新エネルギー科学専攻	博士課程 3 年	大規模火砕噴火を引き起こす珪長質マグマ溜りの成因とマグマ供給系の長期的進化—福島県沼沢火山の岩石学的研究から—	713,336
複合	岡西 政典	京都大学フィールド科学教育研究センター(瀬戸臨海実験所)	研究員(特別教育研究)	発生・分子・骨片微細構造観察に基づく日本産珪酸ケイソウの分散過程の解明	780,000
複合	楊 洋	千葉大学大学院工学研究科デザイン科学専攻	博士後期課程 4 年	中国湖南省江永県における女紅の文化に関する研究—女性のものづくりの文化的・社会的意義、そして地域振興実践の可能性—	630,000
複合	安在 絵美	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科ライフサイエンス専攻	博士後期課程 1 年	靴型バランス機能計測システムを用いた変形性膝関節症のスクリーニング指標の開発	690,000
複合	平山 太市	茨城大学大学院理工学研究科情報・システム科学専攻	博士後期課程 3 年	知的障害児の視聴覚刺激統合能力に関する認知神経科学的研究	800,000
複合	鈴木 嵩彬	北海道大学大学院文学研究科人間システム科学専攻地域システム科学専修	博士後期課程 1 年	効果的かつ効率的な外来生物管理に向けた社会基盤構築—外来アライグマ問題に着目して—	455,594
複合	高橋 幸士	北海道大学理学院自然史科学専攻地球惑星システム科学	博士課程 3 年	安定炭素同位体組成を用いた新生代石炭起源炭化水素ガスの生成に関する研究	400,000
複合	久保田 夏子	東京理科大学総合研究機構戦略的環境次世代健康科学研究基盤センター	ポストドクトラル研究員	ラットの集団飼育環境における運動がメンタルヘルス増進効果に及ぼす影響の解明—マイクロチップ 個体識別技術を用いた新たな行動生理学的手法の確立—	660,000

平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（実践研究）

（単位：円）

助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	研究課題	助成金額
城月 健太郎	武蔵野大学人間科学部	講師	DV 被害児童に対するコンカレントプログラムがソーシャルスキルと社交不安の変容に与える影響	252,948
比良 静代	島根大学医学部看護学科臨床看護学講座母性看護学	講師	シングルマザーの妊娠・分娩・育児期における看護継続支援モデルの開発	500,000
田中 裕美	九州大学大学院統合新領域学府ユーザー感性学感性コミュニケーションコース専攻	修士課程3年	アートコミュニケーションの実態分析とそれに基づく移動可能パッケージの制作	430,000
志水 勝好	筑波大学生命環境系	講師	宮城県東松島市津波被災圃場におけるバスキュール栽培指導と普及	450,000
富山 大士	秋草学園短期大学幼児教育学科	講師	異年齢混合保育における子どもの発達保障に関する実証的研究	490,000
國眼 厚志	兵庫県朝来市立山口小学校	教諭	液晶タブレットによる児童生徒卓上板書システムとタブレット投影によるシムズ授業の研究	260,000
齋藤 弘一郎	宮城県古川黎明中学校	教諭	中学校理科の観察・実験を仮設校舎（普通教室）で行うための教材・教具・指導法の実践研究	300,000
鈴木 窓香	東京理科大学	主事	情報通信機器を用いたワーク・ライフ・バランスの改善と子育て支援	330,000
上平 千恵	東近江市近江商人博物館	主査（学芸員）	東近江市で育まれた有形・無形の先人の遺産を次代へ伝え、未来のまちづくりを担う人材を育むためのシステムの構築	430,000
安藤 正規	岐阜大学応用生物科学部生産環境科学課程	助教	野生動物による被害を受けた山中峠ミズバショウ群落の回復・保全に関する研究-官民学連携による地域自然資源の維持管理をめざして-	280,000
田中 早苗	特定非営利活動法人アスペの会石川	サポーター	高機能自閉症スペクトラム障害児・者の自己理解-小集団活動における観察と質問調査による検討-	185,071
今井 正司	名古屋学芸大学ヒューマンケア学部	准教授	特別支援教育における神経心理学的介入の効果メカニズムに関する脳科学的検討	280,000
尾坂 知江子	名古屋市科学館	主任学芸員	走査型電子顕微鏡の有効活用を通じたネイチャーテクノロジー（生き物から学ぶものづくり）を学ぶ魅力的な科学館教育普及プログラムの開発に関する研究	208,666
山下 俊介	京都大学宇宙総合学研究会	特定助教	博物館施設における映像記録を用いた行動分析法の開発とその社会的倫理についての実践研究	370,000
古田 豊	立教学院立教新座中学校・高等学校	教諭	富士山頂の環境を教育に活用するための実践方法の開拓と実証-富士山頂の自然から学ぶ実験教材の開発と教育効果の検証-	331,498
村松 朋子	金沢大学附属病院神経科精神科	助教	発達障害児支援のための家族エンパワメントの挑戦	170,000
早川 匡平	人間国宝美術館	館長代理兼学芸員	美術鑑賞による被災地支援の可能性	500,000
市川 寛也	NPO 法人千住すみだ川	プロジェクト進行	妖怪伝承の創造モデルの開発-地域の記憶を可視化する共同ナラティブの実践を通して-	360,000
目山 直樹	徳山工業高等専門学校土木建築工学科	准教授	学校・地域社会・行政の連携による通学路の安全対策に関する仕組みづくりと児童・生徒への安全教育プログラムの実践と評価	500,000
植松 有希	長崎歴史文化博物館	研究グループ研究員	新しい博物館活動のモデルを目指す動植物図像を中心とする「いきものがたり」事業～人文系（博物館美術館）、自然史系（動植物園）の相互連携を目指して～	450,000
中村 由紀	新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食・嚥下リハビリテーション学分野	助教	小児の摂食・嚥下障害に対応した嚥下調整食の検討と実践へ	300,000
森 康	北九州市立自然史・歴史博物館	学芸員	土師器が語る古代の海上交易:文理融合研究にもとづいた博物館展示の制作	300,000
宮田 昌彦	千葉県立中央博物館	主任 上席研究員	18 世紀・ラテン語記載されたカール・フォン・リンネ関係文献を中核とした時系列的な古典文献の翻訳による分類学的な藻類 Algae の種概念の変遷に関する科学史的研究	280,000
石川 敬史	十文字学園女子大学	専任講師	女性図書館員が生涯にわたりエンパワメントするキャリア形成に関する実証的研究	329,888
斎藤 吉彦	大阪市立科学館	館長	市民ボランティアのサイエンスショー企画による意識変化の調査研究	360,000
和田 晴太郎	京都市動物園生き物・学び・研究センター	課長補佐	骨格に触れて学ぶ	263,694

[別表2]

平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（実践研究）

（単位：円）

助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	研究課題	助成金額
小野 哲也	標津町ポロ川史跡自然公園	主査（学芸員）	出土鉄器組成分析によるドビニタイ文化の歴史的 position 付けに関する研究	290,000
落合 桃子	九州産業大学美術館	学芸室長	福岡の戦後美術において芸術系大学が果たした役割について	290,000
小林 仁	公益財団法人大阪市博物館協会 大阪市立東洋陶磁美術館学芸課	主任学芸員	ヨーロッパにおける輸出伊万里の受容とその室内装飾法に関する調査研究	120,000

平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（海洋・船舶科学研究）

(単位：円)

助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	研究課題	助成金額
OETTLI Pascal	独立行政法人海洋研究開発機構 アプリケーションラボ	特任研究員	カリブ海流域における大気海洋相互作用に関する研究	293,454
鈴木 はるか	東北大学大学院農学研究科資源 生物学専攻水産生物学生産学講 座	博士前期課程 2 年	植食性巻貝コシカガシラはなぜ褐藻アラミに登る のか?—その要因の追求—	710,000
中野 知香	東京海洋大学大学院海洋科学技 術研究科応用環境システム学専攻	博士後期課程 2 年	北太平洋表層における海洋微細構造の研究;鉛 直渦拡散係数の評価・パラメータ化	604,706
森 郁晃	長崎大学大学院水産・環境科学 総合研究科海洋フィールド生命科学 専攻	博士後期課程 1 年	大規模な貧酸素化をもたらす閉鎖性内湾の水 塊構造と堆積物細菌群集による嫌気呼吸のリネ ージ	680,000
長谷川 雄之	東北大学大学院文学研究科歴史 科学専攻	博士後期課程 1 年	現代ロシアにおける海洋安全保障政策の決定過程	860,000
田村 卓也	総合研究大学院大学文化科学研 究科比較文化学専攻	博士後期課程 2 年	スワリ海村における木造船文化の現状に関する 人類学的研究	660,000
田中 智行	広島大学大学院工学研究院	助教	き裂損傷を考慮したパネルの座屈・最終強度解析 に関する研究	850,000
大内 仁志	東北大学大学院農学研究科水圏 動物生理学研究室	修士課程 2年	二枚貝の GnRH による性分化と生殖巣発達への 関与	560,000
王 媛媛	東京海洋大学大学院海洋科学技 術研究科海洋生命科学専攻	博士前期課程 1 年	クルマエビのホワイトスポットシンドロームウイルス (WSSV) 類似遺 伝子および類似配列に関する研究	749,491
近藤 能子	長崎大学水産学部水産海洋学研 究室	助教	太平洋のビタシン B 群および微量金属の動態分布 に関する研究	770,000
鎌倉 真音	東京大学生産技術研究所	特任研究員	エジプト、女王「太陽の船」の 3 次元デジタルデータに よる制作工程の考察	810,000
増田 殊大	日本工業大学大学院工学研究科 機械システム工学専攻	修士課程 2年	効率的な海洋調査に用いる、多目的高機動 AUV の開発	640,000
綱島 忠相	日本大学大学院生物資源科学研究 科生物資源生産科学専攻	博士前期課程 1 年	多岐腸類の形態学および分子生物学的手法 による分類体系構築の試み	750,000
中村 充博	北海道大学水産科学院海洋生物 資源科学専攻海洋産業科学講座	博士後期課程 2 年	漁船の転覆メカニズムと転覆防止に関する研究	660,000
中村 真澄	弓削商船高等専門学校	助教	ヒューマンエラーにおける船用機関事故分析に基づく 安全管理策の提案と検証	553,978
MARIA VANESSA BUNDA BARIA	琉球大学大学院理工学研究科海 洋自然科学専攻	博士後期課程 2 年	地球温暖化と海洋酸性化によるサンゴ初期生活 史への緯度の影響	730,000
重光 俊	筑波大学大学院生命環境科学研 究科環境科学専攻	博士前期課程 2 年	西部北太平洋域における蛍光性溶存態有機物 の動態と北太平洋中層水の移流過程の解明	610,000
小林 由美	北海道大学大学院水産科学院	学術研究員	ゼニガタサランの混獲・漁業被害軽減手法の開発 ～フィールド調査と飼育実験～	560,000
櫻井 太樹	東京海洋大学大学院海洋科学技 術研究科海洋生命科学専攻	博士前期課程 2 年	魚類抗体の免疫特異性に関する研究	819,198
西村 翔太	近畿大学大学院農学研究科水産 学専攻	博士前期課程 2 年	クロマグロ養殖場海域における微生物を介した有 機物フラックスの解明	630,000
小坂 由紀子	富山大学大学院理工学教育部生 物圏環境科学専攻	修士課程 2年	魚歯化石の炭素同位体比を用いた海洋循環構 造の解析:北西部北太平洋と日本海への適用	680,000
宮尾 泰幸	九州大学総合理工学府大気海洋 環境システム学専攻	博士後期課程 2 年	船舶曳航式バルーンを用いた沿岸海洋における微 細流動構造の可視化実験	464,440
和田 良太	東京大学大学院新領域創成科学 研究科海洋技術環境学専攻	特任研究員	不確実性を考慮した極値波浪推定手法の再構 築	709,808
田嶋 莉奈	東海大学大学院海洋学研究科海 洋科学専攻	修士課程 2年	風成駆動流理論を用いた北太平洋亜熱帯循環 系における海洋構造の解明	800,000
辻 泰世	北海道大学大学院環境科学院生 物圏科学専攻海洋圏科学コース	博士後期課程 1 年	沿岸海域における持続的漁業再構築のための 浮遊系・底生系微細藻類生産量の定量化	512,684
北村 充彰	東京農業大学大学院生物産業学 研究科アグバイオ学専攻	博士前期課程 2 年	ホトケイサイ海沿岸海跡湖能取湖におけるカイソ類群集 の季節変動	449,553
廣畑 幹人	名古屋大学大学院工学研究科社 会基盤工学専攻	助教	シェル要素を用いた有限要素法による船体構造物 の溶接シミュレーションの効率化に関する研究	700,000
小菅 克弥	宇都宮大学大学院農学研究科生 物生産科学専攻	修士課程 2年	回遊性魚類および海産魚類の季節繁殖を制御 する新規脳内分子機構の解析	630,000

平成26年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（海洋・船舶科学研究）

（単位：円）

助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	研究課題	助成金額
高月 直樹	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科附属環東シ海環境資源研究センター	博士前期課程 2年	流れ藻に蟄集する魚類の出現パターンおよび捕食-被食関係の詳細解明-赤外線夜間撮影システムを導入した昼夜連続モニタリング-	550,000
高橋 誠	群馬大学大学院理工学府理工学専攻	修士課程 1年	掃流砂を簡便な方法で測定して的那珂川における土砂供給量の推定と土砂の挙動に関する研究	607,249
佐藤 由似	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所企画調整部国際遺跡研究室	研究補佐員	海からみた近世カボチャ-17-19世紀における陶磁器貿易の研究-	760,000
岡村 琴江	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科水産学専攻	博士前期課程 1年	生物は藻場の海水をかき混ぜるのか?-蛍光トレーサーを用いた生物起因の攪拌効果の定量評価-	850,000
大石 俊	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	博士後期課程 1年	南インド洋の夏季におけるマシリン高気圧の強度・東西位置変動と海面水温変動との関係	575,800
伊藤 昌稚	北海道大学大学院地球環境科学研究院	学術研究員	北太平洋高緯度域縁辺海大陸棚における脱窒の定量化にむけた試み-新規見積り法の開発及び高時空間分解能溶存気体自動連続分析装置の開発-	750,000
阿部 博哉	北海道大学大学院環境科学院生物圏科学専攻海洋圏科学コース	博士後期課程 1年	北海道厚岸湖を中心とした「沿岸海洋における生物多様性」の研究	680,000
Agostini Sylvain	筑波大学生命環境系下田臨海実験センター	助教	マイクロスケールで見た造礁コブにおける石灰化部位の化学特性の評価	730,000
高田 伸二	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科海洋保全学専攻	修士課程 1年	フィリピン海大陸棚における脱窒・アモニウム活性とその温度依存性	712,832
宮田 洋実	京都大学大学院農学系研究科応用生物科学専攻海洋生物環境学分野	修士課程 2年	沿岸域における海底地下水湧出の時空間変動とそのアモニウム場への影響	830,000
後藤 洋加	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科水産学専攻	博士前期課程 2年	水族館飼育環境下のサメ個体の血液中アミノ酸の $\delta^{15}N$ を利用した食物網解析	580,000
中村 政裕	東京大学大学院農学系生命科学研究科水圏生物科学専攻	博士課程 3年	通し回遊の起源と進化過程に関する生理・行動学的研究	700,000
劉 宝波	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科応用環境システム学専攻	博士後期課程 1年	キョロメ目カイアシ類 <i>Oithona davisae</i> は危険な流速場にどのように順応し、また忘却するか	293,078
山根 美咲	東京大学大学院農学系生命科学研究科水圏生物科学専攻	修士課程 2年	親潮-黒潮移行域におけるアカシガメのクラゲバイオマスへの影響について	820,000
宮原 彩	広島大学大学院理学研究科地球惑星システム学専攻	博士前期課程 2年	エアロゾル中の鉄化学種とその海水への溶解性:火山起源と人為起源の寄与の評価	650,000
高野 祥太郎	京都大学大学院理学系研究科化学専攻	博士課程 3年	海洋における銅・亜鉛・ニッケルに関する生物地球化学循環の安定同位体比に基づく解明	820,000
伊知地 稔	東京大学大気海洋研究所海洋生命システム系海洋生態系動態部門微生物分野	特任研究員	海洋生態系の物質循環に果たす海洋古細菌の役割	630,000
船坂 徳子	太地町立くじらの博物館	主事	鯨類の体温調節機能解明を目指した熱産生ホルモンの体内動態に関する基礎的研究	820,000
吉住 亮人	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	博士課程 1年	日本近海の沖縄トラフに世界最大級の海底熱水鉱床が形成する過程の解明	711,512
清水 遼	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科水産学専攻	博士前期課程 2年	サメ腸内における脱窒作用について	880,000
齋藤 淑	日本大学大学院生物資源科学研究科生物環境科学専攻	博士前期課程 2年	深海化学合成生物群集の環境適応機構とその普遍性の検証	298,380
山口 聖	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科	博士課程 4年	干潟堆積物境界層における生物細胞内リンが駆動するリン循環に関する研究	710,000

平成 26 年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位：円)

助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	集会名称	発表題目	開催国名	助成金額
奥田 健介	岐阜薬科大学創薬化学大講座 薬化学研究室	准教授	American Association for Cancer Research Annual Meeting 2014	The development study of hypoxia responsive chemiluminescent probe for tumor hypoxia imaging	アメリカ	200,000
前大 純朗	鹿屋体育大学スポーツ生命科学系	日本学術振興会特別研究員	61th Annual Meeting of American College of Sports Medicine	Short-term Downhill Walking Training Induces Specific Improvement in Eccentric Strength in Knee Extensors	アメリカ	178,513
森塚(松岡) かおり	農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所栽培・流通利用研究領域	任期付研究員	20th World Congress of Soil Science	Soil grinding treatment causes not only release but also accumulation of fixed ammonium depending on the content of exchangeable ammonium	韓国	110,000
桑原 大介	東京農工大学大学院工学研究院先端機械システム部門篠原研究室	助教	20th Topical Conference on High-Temperature Plasma Diagnostics (HTPD2014)	Development of Horn Antenna Mixer Array with Internal Local Oscillator Module for Microwave Imaging Diagnostics	アメリカ	230,000
山口 鉄生	徳島大学大学院ソホ・アーツ・アント・サイエンス研究部基礎科学研究部門人間科学分野	准教授	The 2014 American College of Sports Medicine	Effects Of Sodium Bicarbonate On Fiber-Type Shift Via Calcium Signaling In Human Skeletal Myoblasts	アメリカ	235,373
辻 貴志	国立民族学博物館	外来研究員	2014 The Congress of the International Society of Ethnobiology	Ethnobiological Study about Gleaning Activity of Wedge Sea Hare (Dolabella auricularia) in Mactan Island of the Philippines	フィリピン	210,801
高橋 啓一	滋賀県立琵琶湖博物館	上席総括学芸員	the VI International Conference on Mammoths and their Relatives	Taxonomic revision of the Japanese Middle Pleistocene Mammuthus (M. protomammonteus), with a new observation method for fossil elephant molars using X-ray computed tomography	ギリシャ	140,000
上手 麻希	徳島大学大学院ソホ・アーツ・サイエンス研究部	学術研究員	ASM2014 (114th General meeting American society for Microbiology)	The Mechanism of mexT Gene Activation in the Expression of the mexEF-oprN Operon in Pseudomonas aeruginosa	アメリカ	210,904
山本 将史	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻茅根研究室	特別研究員	The 3rd Asia-Pacific Coral Reefs Symposium	Total alkalinity flux in coral reefs estimated from field observation	台湾	130,000
タケ 勇	静岡大学大学教育センター	講師	The 22nd Annual Conference of the IACL & the 26th North American Conference on the Chinese Linguistics	中国語関係節事象関連電位処理	アメリカ	280,000
豊崎 美紅	お茶の水女子大学生活環境教育研究センター	講師(研究機関研究員)	82nd European Atherosclerosis Society Congress	WESTERN DIET ENHANCES DPP-IV ACTIVITY IN RAT MESENTERIC LYMPH	スペイン	207,000
藤岡 慧明	独立行政法人科学技術振興機構 FIRST 合原最先端数理モデルプロジェクト	研究員	167th Meeting of the Acoustical Society of America	Echolocation strategy for multiple target-preys by foraging bats investigated by field measurement and mathematical modelling	アメリカ	267,215
小松 怜史	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院	研究教員	1st International conference on Ageing of Materials and Structures (AMS' 14)	Investigation of time-dependent deformation of RC beam with flexural crack generated in early age considering shrinkage property of concrete	オランダ	248,517
砂野 唯	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻	研究員	14th Congress of the International Society of Ethnobiology	The Reason Why Alcoholic Beverage Parshot is used as a Staple Food in Dirashe Area Southern Ethiopia, with Emphasis on the Nutritive Value and Intake of Local Alcoholic Beverages	フィリピン	243,536

平成26年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位：円)

助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	集会名称	発表題目	開催国名	助成金額
三森 盛亮	千葉科学大学薬学部薬化学研究室	助手	29th CINP World Congress of Neuropsychopharmacology	Studies of the mechanism of action in protective effect against neuronal cell death of 4-phenylbutyrate and its derivatives for therapeutic agents of neurodegenerative disease	カナダ	210,000
八塚 春名	日本大学国際関係学部	助教	14th congress of the international society of ethnobiology	Change in Honey Collecting in Rural Africa and Global Honey Market: A Case Study among the Sandawe Society in Tanzania	ブータン	203,041
松田 有司	国立スポーツ科学センター	契約研究員	XIIth International Symposium on Biomechanics and Medicine in Swimming	The effect of hand kinematics and arm coordination on intracyclic velocity as increasing swimming velocity in front crawl	オーストラリア	249,000
赤松 幸尚	名古屋大学素粒子宇宙起源研究機構基礎理論研究センター理論計算物理室	特任助教	Quark Matter 2014 - XXIV International Conference on Ultrarelativistic Nucleus-Nucleus Collisions	Master equations of quarkonia in the Lindblad form	ドイツ	230,000
中井 祐介	首都大学東京 理工学研究科物理学専攻	助教	NT14: The Fifteenth International Conference on the Science and Application of Nanotubes	Large thermoelectric power of highly concentrated semiconducting single-wall carbon nanotube film	アメリカ	210,000
横田 有為	東北大学未来科学技術共同研究センター	准教授	2014IEEE-ISAF-IWATMD-PFM	Growth and physical properties of Al doped Ca3TaGa3Si2014 crystals	アメリカ	200,000
浅沼 順	筑波大学アイトープ環境動態研究センター	教授	MAIRS (Monsoon Asia Integrated Regional Study) Open Science Conference Future Earth in Asia	A summary of Asian Dryland Model Intercomparison Project (ADMIP)	中国	120,000
柴原 誠	神戸市立工業高等専門学校	講師	ASME 2014 8th International Conference on Energy Sustainability	Heat Transfer Performance of Twisted Heat Exchanger for Carbon Dioxide Gas in a Dispersed Power Plant System Using Biomass Resource	アメリカ	220,000
谷口 俊介	筑波大学生命環境系下田臨海実験センター	准教授	Developmental Biology of the Sea Urchins XXII	Maintenance of the anterior neurogenic ectoderm in the sea urchin embryo	アメリカ	170,000
森先 一貴	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所	研究員	Mikulov Anthropology Meeting	EARLY HOLOCENE HUMAN ADAPTATION TO ABRUPT PALEOENVIRONMENTAL CHANGE IN THE RUSSIAN FAR EAST: FOR INTERNATIONAL COMPARATIVE STUDY	チェコ	180,000
藤本 麻里子	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科	日本学術振興会特別研究員PD	International Institute of Fisheries Economics and Trade (IIFET)	1. Reciprocal business practices among fishermen, middlemen, and merchants in the dagaa processing industry in a coastal community on Zanzibar Island, Tanzania (Oral) 2. Cash Flow of Dagaa Fishing Vessels in the Lake Tanganyika: Changes in the Operating Balance by Introducing LED Fishing Light (Poster) 2. Lake Tanganyika, fishing vessel, cash flow, fishing light, LED, greenhouse gas emissions	オーストラリア	159,000
木村 あい	神戸女子大学健康福祉学部	准教授	IS BAGUH-K 2014 : INTERNATIONAL JOINT SYMPOSIUM-BALI GERIATRIC UPDATE SYMPOSIUM-HAEMORHEOLOGY-KOBE WOMEN'S UNIVERSITY 2014	Role of "Kaigo fukushi shi (nursing care specialists)" as Professionals in Disaster.	インドネシア	119,000

平成26年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位：円)

助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	開催国名	助成金額
藏本 龍介	東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻文化人類学研究室	研究員	International Burma Studies Conference 2014	Envisioning “Myanmar Sangha” : An “Imagined Community” of monks created by “a learning pilgrimage”	シンガポール	120,000
園田 陽一	株式会社地域環境計画東京支社生物多様性推進室	室員	Infra Eco Network Europe 2014	Effectiveness of wildlife passage and new monitoring techniques on the road	スウェーデン	170,000
信川 省吾	北陸先端科学技術大学院大学マテリアルサイエンス研究科	助教	10th International IUPAC Conference on Polymer-Solvent Complexes and Intercalates (POLYSOLVAT-10)	Optical property and nano-porous CTA films generated by poor solvent	イタリア	300,000
石川 尚人	独立行政法人海洋研究開発機構	日本学術振興会特別研究員PD	International Radiocarbon in the Environment Conference 2014	Use of radiocarbon natural abundances and compound-specific isotope analyses for stream food web research	イギリス	260,000
西村 一樹	広島工業大学環境学部地球環境学科	助教	19th Annual Congress of the European College of Sport Science	Effects of exercise in the morning on exercise performance in the evening	オランダ	220,000
小西 瑞穂	国立成育医療研究センター	研究員	28th International Congress of Applied Psychology Scientific Programme Committee	Evaluating the effect of the program to improve communication skill for middle and high school students and their parents. ? Social Skills Training and Psychoeducation were conducted with the teachers -	フランス	300,000
石川 可奈子	滋賀県琵琶湖環境科学研究センター総合解析部門琵琶湖環境担当	主任研究員	15th World Lake Conference Lakes: The Mirrors of the Earth	Enumeration of benthic animals using an ROV in a deep lake	イタリア	290,000
市川 智生	長崎大学熱帯医学研究所国際保健学分野	助教	Quarantine: History, Heritage, Place	Quarantine and the establishment of the Meiji Japan	オーストラリア	194,000
中谷 素之	名古屋大学大学院教育発達科学研究科心理発達科学専攻	教授	28th International Congress of Applied Psychology	Effects of utility value on student's motivation and interest	フランス	250,000
重親 知左子	兵庫大学経済情報学部経済情報学科	兼任講師	The Fourth World Congress for Middle Eastern Studies	Ideological Background of Islamic Policy in Japan before World War II : Focusing on the Religious Organization Nihon Kokkyo Daidosha	トルコ	196,661
島田 幸治郎	東京都環境科学研究所	研究員	Impacts of Megacities on Air Pollution and Climate project	Long-term Measurements of Carbonaceous Aerosol at Cape Hedo, Okinawa Japan: Analyses of the Effects of Changes in Emissions in East Asia	フランス	300,000
萩森 政頼	神戸薬科大学薬品物理化学研究室	講師	World Molecular Imaging Congress 2014	① Development of fluorescent γ -polyglutamic acid complex for sentinel lymph node imaging、②High affinity fluorescent probe for Zn ²⁺ based on bipyridine scaffold	韓国	171,000
金 惠淑	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科(薬学系)・国際感染症制御学	准教授	13th International Congree of Parasitology 2014	Antimalarial Drug Development of Synthetic N-251 Compound as New Drug	メキシコ	300,000
久米 正吾	東京文化財研究所文化遺産国際協力センター	アソシエイトフェロー	European Archaeologists Association 20th Annual Meeting	Prehistory and protohistory of the Tien-Shan mountains: Excavations at Aigyrzhal 2 in the Naryn Valley, Kyrgyzstan	トルコ	179,000

平成26年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位:円)

助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	開催国名	助成金額
城田 秀明	千葉大学大学院融合科学研究科ナノイons専攻	准教授	248th ACS National Meeting (ACS: American Chemical Society)	Comparison between Dications and Monocations: Physical Properties and Ultrafast Dynamics of Ionic Liquids	アメリカ	273,000
清水 浩	京都大学大学院農学研究科地域環境科学専攻	教授	IFAC 2014: The 19th IFAC World Congress	Effect of different durations of root area chilling on the nutritional quality of spinach	南アフリカ	293,000
池原 実	高知大学教育研究部自然科学系理学部門(海洋コア総合研究センター)	准教授	XXXIII SCAR Open Science Conference 2014	Millennial-scale sea ice expansion in the Indian sector of the Southern Ocean during the last glacial	ニュージーランド	248,000
坂本 良太	東京大学大学院理学系研究科化学専攻	助教	1st International Caparica Conference on Chromogenic and Emissive Materials (1st IC3EM-2014).	Molecular and low-dimensional systems based on luminescent dipyrin complexes	ポルトガル	240,000
鈴木 信弘	岡山大学資源植物科学研究所	教授	The 16th International Congress of Virology (ICV)	1. Salaipeh, L., Chiba, S., Eusebio-Cope, A., Kanematsu, S., Suzuki, N. Transfection of the megabirnavirus RnMBV1 into a model filamentous fungus, Cryphonectria parasitica: biological significance and expression strategies. 2. Zhang, R., Liu, S., Chiba, S., Kondo, H., Kanematsu, S., and Suzuki N. A novel ssRNA virus isolated from a phytopathogenic filamentous fungus, Rosellinia necatrix with similarity to hypo-like viruses.	カナダ	250,000
亀山 雄高	東京都市大学	准教授	12th International Conference on Shot Peening, ICSP-12	Effect of shot particle conditions on the transfer of copper induced by fine particle peening	ドイツ	270,000
三輪 浩	舞鶴工業高等専門学校建設システム工学科	教授	11th International Conference on Hydroscience & Engineering	1. Effects of sediment supply on low-flow channel formation 2. Observing dynamic state of river-mouth bar and its control in the Yuragawa River	ドイツ	237,831
小森 望充	九州工業大学工学研究科先端機能システム工学研究系	教授	International Symposium on Magnetic Bearings	Innovative Magnetic Levitation System by Using Persistent Current in Superconducting Coil	オーストリア	200,000
坂本 謙司	北里大学薬学部分子薬理学教室	講師	The 17th World Congress of Basic and Clinical Pharmacology (WCP2014)	Sodium Hydrosulfide, a donor compound of Hydrogen Sulfide, Attenuates N-methyl-D-aspartate-induced Neuronal Injury in the Rat Retina	南アフリカ	248,000
鈴木 祐麻	山口大学大学院理工学研究科環境共生系専攻	助教	International Mineral Processing Congress 2014 (IMPC2014)	A mechanistic study of arsenic(V) removal from artificially contaminated clay soils by electrokinetic remediation	チリ	280,000
根岸 洋	国際教養大学地域環境研究センター	助教	18th International Council on Monuments and Sites (ICOMOS) Scientific Symposium	Role of Archaeological Heritage for Local Empowerment	イタリア	261,207
藤井 恵介	京都大学工学研究科	助教	25th Fusion Energy Conference (FEC 2014)	Study of Neutral Hydrogen Transport in LHD Core Plasmas Based on High Dynamic-Range Balmer- α Spectroscopy	ロシア	203,000
神川 憲	大阪府立大学理学系研究科分子科学専攻	准教授	Vietnam Malaysia International Chemical Congress	Synthesis of Helicene by C-H Bond Activation Reaction	ベトナム	105,000

平成 26 年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位：円)

助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	集会名称	発表題目	開催国名	助成金額
金指 努	名古屋大学大学院生命農学研究科生物圏資源学専攻森林環境資源学研究分野	研究員	IUFRO World Congress 2014	Seasonal change of cesium 137 in different age needles and male flowers of Japanese cedar (Cryptomeria japonica) in Fukushima	アメリカ	229,000
中沢 祐一	北海道大学大学院医学研究科人類進化化学分野	博士研究員	The 7th Annual meeting of the Asian Paleolithic Association	The lithic technological strategies in the Upper Paleolithic of Hokkaido	韓国	89,110
中村 修一	名古屋工業大学大学院	准教授	8th Singapore International Chemistry Conference (SICC-8)	Enantioselective reaction using novel chiral organocatalysts having heteroaryl groups	シンガポール	165,000
草原 和弥	北海道大学低温科学研究所海洋・海水動態分野	特任助教	AGU Fall Meeting	Pathways of basal meltwater released from Antarctic ice shelves: A model study	アメリカ	275,000
佐川 拓也	九州大学大学院理学研究院地球惑星科学部門	特任助教(学術研究員)	American Geophysical Union Fall Meeting 2014	Influence of relative sea level on a marginal sea environment and its implication for reconstructing ice volume changes using IODP Expedition 346, Site U1427	アメリカ	228,000
東村 泰希	京都府立医科大学大学院医学研究科生体食品機能学講座	助教	8th International Conference on Heme Oxygenases, BioIron & Oxidative Stress	ZINC SULFATE AMELIORATES MURINE INTESTINAL INFLAMMATION THROUGH THE INDUCTION OF HEME OXYGENASE-1 EXPRESSION	オーストラリア	150,000
戸谷 希一郎	成蹊大学理工学部物質生命理工学科生体分子化学研究室	准教授	Society for Glycobiology (SFG) & The Japanese Society of Carbohydrate Research (JSCR) 2014 Joint Annual Meeting	Glycoprotein Folding Influences on Its Association with Lectin-like Molecular Chaperone Calreticulin	アメリカ	177,000
尾張 敏章	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	准教授	XXIV IUFRO World Congress 2014	Height growth of Korean pine saplings planted under strip-cut larch plantations in northeast China	アメリカ	285,000
神戸 大朋	京都大学大学院生命科学研究科生体情報応答学分野	准教授	The 7th Asian Biological Inorganic Chemistry Conference (AsBIC7)	How are zinc-requiring enzymes activated by zinc transporters in the early secretory pathway?	オーストラリア	233,000
落合 博	広島大学加マチ動態数理研究拠点	特任講師	The Third Annual winter q-bio meeting	Stochastic promoter activation affects Nanog expression variability in mouse embryonic stem cells	アメリカ	199,000
佐藤 真理恵	京都教育大学教育学部教員養成課程美術領域専攻	非常勤講師	Occhi e sguardo nell'arte	Al di la del viso: lo sguardo del prosopon	イタリア	115,352

平成25年度笹川科学研究助成奨励賞受賞者一覧

研究領域	助成者名	性別	国籍	所属機関：名称 (助成時点)	所属機関：職名 (助成時点)	所属機関：名称 (4/1 現在)	所属機関：職名 (4/1 現在)	研究課題
人文・社会	田村英子	女	日本	智山伝法院	常勤研究員	智山伝法院	常勤研究員	現代パット地域に生きる宗教儀礼の研究—「Vajravidarana-dharani(金剛摧碎陀羅尼)」に基づく地鎮作法について
	濱雄亮	男	日本	慶應義塾大学文学部	非常勤講師	慶應義塾大学文学部	非常勤講師	病縁論の提唱と検証：患者会を軸にした紐帯の比較研究
教物・工学	安齋太陽	男	日本	大阪府立大学大学院工学研究科	助教	大阪府立大学大学院工学研究科	助教	低エネルギー放射光角度分解光電子分光および結合強度スペクトル解析を用いた銅酸化物高温超伝導体の準粒子繰り込み効果の解明
	中川健一	男	日本	秋田大学大学院工学資源学研究科	博士後期課程3年	秋田大学大学院工学資源学研究科	博士後期課程3年	バトミントンシャトルコックの飛翔特性の解明と航空工学分野への応用
化学	藏重亘	男	日本	東京理科大学大学院総合化学研究科	博士後期課程2年	東京理科大学理学部応用学科	助教	魔法数金クラスターの高機能化による新規機能性クラスターの創製
	鉏野哲	男	日本	京都大学大学院薬学研究科	博士課程3年	第一薬科大学育薬研究センター	助教	新規多機能型キラルカーボン触媒の開発とその応用
生物	釜崎とも子	女	日本	名古屋大学大学院理学研究科	博士研究員	北海道大学創成研究機構	博士研究員	電子線トモグラフィおよび三次元モデリングによる有糸分裂紡錘体構築メカニズムの解析
	児玉豊	男	日本	宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター	助教	宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター	准教授	オルガネラ低温定位運動における細胞骨格分子の動態
	小薮大輔	男	日本	東京大学総合研究博物館	特任助教	東京大学総合研究博物館	特任助教	哺乳類の胎子期における骨形成ペロロニン：形態的多様化と適応の発生学的基盤を読み解く
	松田春菜	女	日本	徳島大学大学院シニア・アット・サイエンス研究部	特別研究員	四国大学	特別研究員	ムソイガイ亜科貝類の保全に向けた分類学的再検討
複合	宮田紘平	男	日本	東京大学大学院総合文化研究科	博士課程2年	東京大学大学院総合文化研究科	博士課程3年	自己生成情報による知覚—運動スキルの組織化—発声によるリズム運動スキルの獲得/遂行の支援—
	Mst. Nasrin Nahar	女	パナマ	鹿児島大学大学院連合農学研究科(配属：佐賀大学)	博士後期課程3年	佐賀大学農学部	特定研究員	パンゲラティッシュの小児における知的機能(IQ)・社会的能力(SC)とヒ素摂取の関連について調査研究
海洋・船舶科学	岩本洋子	女	日本	金沢大学環日本海域環境研究センター	博士研究員	東京理科大学理学部第一学部	助教	「波の花」に含まれる有機物を測る—海洋性有機物の大気エアロゾルへの寄与—
	西津卓史	男	日本	広島大学大学院工学研究科	博士前期課程2年	広島大学大学院工学研究科	博士後期課程1年	構造過渡応答解析とトポロジー最適化に基づく船殻非破壊検査法の構築
実践	喜古正士	男	日本	早稲田大学先進理工学部物理学科	助手	早稲田大学先進理工学部物理学科	助手	留学生のための専門語教育に関する研究—専門文脈での一般語の用法と、その用語集への反映方法について—
	石井陽子	女	日本	大阪市立自然史博物館	学芸員	大阪市立自然史博物館	学芸員	博物館所蔵のボーリングコアを使って大阪平野地下の地層をさぐる—地学分野の学校向け貸し出し教材の開発・運用と防災教育への展開—

平成 26 年度教育・研究図書有効活用プロジェクト図書寄贈実績

(単位：冊)

寄贈対象大学	平成 26 年度					累 計 (11~26 年度)
	1 回	2 回	3 回	4 回	26 年度	
	2014 年 6 月	2014 年 11 月	2014 年 1 月	2014 年 3 月	合計	
南京大学	93	188	226		507	199,935
江南大学			30		30	195,327
上海交通大学		41			41	71,878
上海海事大学	365	1,413	4,886		6,664	75,579
寧波大学	246	671	437		1,354	94,400
蘭州大学	311		23		334	41,493
貴州大学					0	201,454
雲南大学	2,801	6,657	1,928		11,386	166,518
広西師範大学	15	257	317		589	109,332
哈爾濱医科大学		875			875	55,481
黒龍江大学					0	148,221
黒龍江東方学院	18	1,503	520		2,041	181,076
牡丹江医学院					0	46,134
齊齊哈爾大学		76			76	73,227
東北林業大学					0	76,933
鷄西大学					0	78,759
延辺大学		1,122	312		1,434	134,234
吉林大学	9,141	577	19,497		29,215	212,152
長春師範大学	48	766	5,980		6,794	132,472
北華大学	206	191	732		1,129	1,129
中国医科大学		95	902		997	104,886
大連外国語大学	178	4,668	4,254		9,100	368,436
遼寧師範大学	35	121	79		235	48,989
大連医科大学		44	300		344	36,957
大連海事大学		230			230	86,642
大連理工大学	69	635	618		1,322	57,553
遼寧对外経貿学院	81				81	23,631
大連民族学院	118	2,624	3,593		6,335	41,856
瀋陽師範大学	439	661	249		1,349	24,657
渤海大学	15,627	6,641	2,567		24,835	47,663
内蒙古大学	57	466	667		1,190	3,129
清華大学	371	65	82		518	67,822
北京大学	265	125	96		486	1,670
中国伝媒大学					0	0
中国社会科学院					0	6,220
国際贈書中心						
天津師範大学	1,013	1,505	112		2,630	35,014
天津外国語大学		34	145		179	179
山東大学	415	62	462		939	9,406
山東大学(威海)	8,231	1,222	136		9,589	20,376
中国海洋大学			113		113	113
南陽理工学院		474	822		1,296	1,296
合肥学院				22,655	22,655	22,655
華東師範大学	531	126	2,847		3,504	27,658
上海師範大学		473			473	473
浙江越秀外国語学院		886	1,166		2,052	2,052
西南政法大学					0	12,680
四川外国語大学		479			479	479
黄岡師範学院	1,421	182	197		1,800	2,635
中南財経政法大学		127	128		255	255
華中師範大学					0	0
その他	163	2,721	4,997		7,881	62,708
寄贈合計冊数	42,258	39,003	59,420	22,655	163,336	3,413,824
収集合計冊数					169,000	3,717,000

平成26年度サイエンスメンター制度研究一覧表

(学年は平成26年4月現在)

名前	研究テーマ	高校名	学年	分野	メンター	所属先
山本 萌生	アリの行列における方向認識に関する研究	穎明館中学高等学校	高2	生物	福山 研二	(社)国際環境研究協会プログラムオフィサー
森 俊介	100均タッパ燃料電池の生活への応用	千葉県立安房高等学校	高2	化学	中村 将志	千葉大学大学院工学研究科
尾花 拓海	星の瞬きと気象要素	國學院大學栃木高等学校	高2	地学(天文)	渡部 潤一	国立天文台副台長
石井 大暉	クマムシの分布に影響する要因	市川学園 市川中学高等学校	中3	生物	伊藤 雅道	駿河台大学 経済経営学部
橋本 向貴	ヨウ素化合物の電子状態の計算	市川学園 市川中学高等学校	高2	化学	松本 祥治	千葉大学 共生応用化学科
佐藤 天馬	モータの運転特性とDCモータの制御装置	静岡県立科学技術高等学校	高2	物理	野口 敏彦	静岡大学 大学院工学研究科 電気電子工学専攻
加藤 貴史	プラナリアの能力に関する研究	愛媛県立西条高等学校	高2	生物	村上 安則	愛媛大学 理学部生物学科
鶴居 克樹			高2			
竹花 茉莉	食用きのこの揮発性物質がチャコウラナメクジに及ぼす影響	神奈川県立神奈川総合高等学校	高2	生物	澤島 拓夫	近畿大学農学部 環境管理学科里山生態研究室
菅原 詩南	色について	山形県立鶴岡北高等学校	高2	生物(情報科学)	酒井 邦嘉	東京大学 大学院総合文化研究科
池田 真衣	冬の雷	山形県立鶴岡北高等学校	高2	地学(気象)	道本 光一郎	ウェザー・サービス株式会社 研究開発部長
森田 茉李映	オオカナダモの培養条件の差異に伴う光合成能力の変化	東京都立両国高等学校	高1	生物	石丸 隆	東京海洋大学 海洋観測支援センター 特任教授
三木 佑太郎	建造物周辺における風速の変化の研究、及び川越高校での風力発電機設置の検討	埼玉県立川越高等学校	高2	物理	河内 啓二	東京大学 大学院工学系研究科 名誉教授
加瀬 友太			高2			
佐藤 翔			高2			
西尾 真輝	エアロゾルが夜空の明るさに及ぼす影響	海城中学高等学校	高2	地学	渡部 潤一	国立天文台副台長
廣木 颯太郎	夜空の明るさ(南極での観測)	海城中学高等学校	高1	地学	渡部 潤一	国立天文台副台長
清水 彬光	新宿区おとめ山公園の湧水とその周辺の地下水に関する研究～涵養域の推定～	海城中学高等学校	高1	地学	松山 洋	首都大学東京 都市環境学部
橋田 一輝	ジェネリック医薬品の溶出率の比	東京都立戸山高等学校	高2	化学	西野 貴司	北里大学 薬学部
紺野 沙友莉	タンポポの根を利用したゴム成分の抽出	東京都立戸山高等学校	高2	化学	山延 健	群馬大学学術研究院教授
矢島 佳歩			高2			
関 優沙	桃種子からの油脂の抽出	東京都立戸山高等学校	高2	化学	原 節子	成蹊大学 理工学部
					相澤 友里	成蹊大学理工学研究科

平成 26 年度立方体地球出前授業開催一覧表

日付	場所	対象	人数	講師
6/18	東海大学海洋学部	海洋学部生・院生・教員	100	酒井 敏
11/7	静岡県立科学技術高等学校	高校生（理数科 1、2 年生）	84	森 厚
11/12	豊島区立池袋中学校	豊島区立中学校の中学理科教員	13	名越 利幸
12/12	沖縄県立球陽高等学校	高校生（1～3 年生の希望者）	61	酒井 敏
12/22	立正大学	地球環境科学部生	171	木村 龍治
1/15	栃木県立足利高等学校	高校 1 年生	201	松山 洋
1/23	川根本町立中川根中学校 （静岡県榛原郡）	川根本町立中川根中学校及び 本川根中学校 3 年生	47	藤田 貢崇
1/27	長野県屋代高等学校附属中学校	中学 3 年生	80	藤田 貢崇
2/4	江戸川区立松江第一中学校	江戸川区立中学校の理科教員	90	名越 利幸
2/18	三鷹市立第五小学校	三鷹市立小学校・中学校の理科教員	40	名越 利幸
3/3	品川区立小中一貫校八潮学園	中学 2 年生	81	名越 利幸

役員名簿

(平成27年3月31日現在)

役職	常勤・非常勤	氏名	就任年月日	担当職務	現職 (専門分野)
会長	非常勤	大島 美恵子	平成24年 4月1日	業務の議決 ・執行等	東北公益文科大学名誉教授 (生物化学)
常務理事	常勤	中村 健治	平成24年 4月1日	会長補佐 日常業務 の執行等	公益財団法人日本科学協会常務理事 (公益法人業務)
理事	非常勤	今里 智晃	平成24年 4月1日	業務の議決 ・執行等	広島大学名誉教授 (辞書学)
同	同	川口 春馬	平成24年 4月1日	同	神奈川大学客員教授 慶應義塾大学名誉教授 (工学、応用化学、高分子合成)
同	同	木村 龍治	平成24年 4月1日	同	放送大学客員教授 東京大学名誉教授 (気象、海洋、陸水学)
同	同	高橋 正征	平成24年 4月1日	同	東京大学名誉教授 高知大学名誉教授 (生態学)
同	同	和崎 春日	平成24年 4月1日	同	中部大学国際関係学部学部長・教授 (文化人類学)
監事	非常勤	坂本 眞輔	平成24年 4月1日	業務執行 等の監査	元(財)日本モーターボート競走会 理事
同	同	西本 克己	平成24年 4月1日	同	(株)東京ビー・エム・シー代表取締役 役社長

評議員名簿

(平成27年3月31日現在)

役職	常勤・非常勤	氏名	就任年月日	担当職務	現職 (専門分野)
評議員	非常勤	梶 英輔	平成24年4月1日	決算の承認等	北里大学常任理事・名誉教授(薬学、医薬品化学)
同	同	門野 泉	平成24年4月1日	同	清泉女子大学名誉教授 (英国ルネッサンス演劇、比較演劇学)
同	同	竹内 啓	平成24年4月1日	同	東京大学名誉教授 明治学院大学名誉教授 (統計学、計量経済学、数理統計学、 日本経済論、近代社会論、科学技術論)
同	同	梅干野 晁	平成24年4月1日	同	放送大学教授 東京工業大学名誉教授 (都市建築環境工学)
同	同	山田 卓三	平成24年4月1日	同	兵庫教育大学名誉教授 名古屋芸術大学名誉教授 (生物学)
同	同	渡邊 雄一郎	平成24年4月1日	同	東京大学大学院教授 (生物学・分子生物学、農学・植物病理学)

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成27年6月

公益財団法人 日本科学協会

前記のとおり相違ありません。

平成27年 5月13日

公益財団法人 日本科学協会
代表理事（会長） 大島 美恵子

平成26年度事業報告は、法令及び定款に従い、本会の状況を正しく示しているものと認めます。

理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

平成27年 5月20日

公益財団法人 日本科学協会

監事 坂本 眞輔 印

監事 西本 克己 印